

第2次吉備中央町総合計画および地方創生に関する町民アンケート調査

【 自由意見 】

平成27年6月



I 自由回答結果

(1) ご意見・アイデアについて

町の人口問題解決のため、以下の4つの分野において町民の皆様のご意見を伺います。
ご自由に皆様のご意見・アイデアをお聞かせください。



(1) 町における安定した雇用を創出する

「しごと」と「ひと」の好循環を確立するため、まずは地域における「しごと」づくりに着手することが大切です。町における安定した雇用を創出するためには、どういったことが必要でしょうか？

●上竹地区

- ・安心して働ける環境（給与・福利厚生面）（男、10代）
- ・もう少し働ける場所の確保（男、20代）
- ・自分に合った仕事を選択できるよう、幅広い職種の企業・事務所を誘致する。さらに求人情報をまとめたものを閲覧できる場所、サービスが必要（男、20代）
- ・夫婦が一緒に仕事ができる保育の充実。医療無料（男、20代）
- ・町内での仕事が少なすぎる（女、20代）
- ・企業の誘致を積極的にしてほしい（男、30代）
- ・農業立町を加速させるために町営の加工場を整え、独自の加工品を作る。現在の基幹作物は売れるものを選択し、レールに乗った状態であるが、逆に消費者をレールに乗せるような仕掛けが必要ではないでしょうか。1次、2次、3次までを町内で一貫してやることでブランド作りにもなり、雇用の創出に繋がると思います。（男、30代）
- ・大規模な企業誘致による人口増加、人の呼び込み（男、30代）
- ・大企業があるといいと思う（男、30代）

- ・工業系の仕事が多く、女性是中々仕事に就きにくいので、女性でもできそうな仕事を増やしてほしい。そのための企業の設立をしてほしいが難しいと思っている。(女、30代)
- ・将来にそなえ全行程(例・製造業/資材工場、製造工場、物流、販売)何かがストップしたら、その企業の操業がストップすることのないよう、働きやすい時間帯で求人があるよう企業への働きかけも必要かと。働きたいけど時間が長すぎるとか→子育て世代。農業でも生活していけるような補助(女、30代)
- ・自分に合った仕事を選択できるよう、幅広い職種の企業・事務所を誘致する。大企業だけというだけでなく、個人などの小さい店などでもいいと思います。(女、30代)
- ・町内企業が、町内居住者を雇用した場合、補助金を出す。隣接市町村と企業用地を共同で設けて、企業誘致する(吉備中央町よりな場所へ)(男、40代)
- ・農林業の雇用充実(男、50代)
- ・魅力ある職場の誘致(女、50代)

●豊野地区

- ・幅広い職種の企業を誘致(男、20代)
- ・家族形態に添った労働形態がとれる企業の誘致(女、20代)
- ・安定した給与と休暇が取れるような工夫。(女、20代)
- ・多くの職種はもちろん、働きやすさ。就いた仕事を長く続けていけるような情報の発信(女、20代)
- ・企業誘致はもちろんのこと、情報発信をインターネットSNSなどの活用によりPRする(女、20代)
- ・吉備中央町、岡山県の真ん中に位置していて、高速道路も通っている。全国からの企業誘致により、たくさんの企業が来てくれて若い人が働いてくれる事を期待している。高齢者の方が多くなってくると思うので、在宅介護の仕事も増えれば良いなと思います。

(男、30代)

- ・積極的な新しい企業の誘致、企業数を増やす (男、30代)
- ・地産、地消を推進 (男、40代)
- ・さまざまな職種の仕事を町内に設けるよう努力する (男、40代)
- ・企業が増えれば人口も増えていくのでは (女、40代)
- ・若者が安心して働ける就業場所 (仕事場) の確保。吉備中央町は働く場所が少ない (男、50代)
- ・町内の自然、地域の交流などを促進、支援する。事業を創設し、そこに雇用を生み出すような企画があればよい。人件費は町予算を合理化し捻出する。 (男、50代)

●下竹地区

- ・企業・事務所を誘致 (男、30代)
- ・仕事が少ないので選べない (女、30代)
- ・農業をやめた人の田や遊んでいる田を町が買い取り、その土地を整備して、企業誘致する。又は、もう少し農業の会社を町内に増し、農業を推進する。 (男、40代)
- ・町ブランドの創設、農業、林業に力を入れる。温泉施設の充実。ハーブガーデンなど花の公園 (ひるぜんのような) (女、40代)
- ・各企業への誘致 (地元の方を必ず雇用する条件) (男、50代)
- ・その仕事が自分に合っているか職場体験ができると良い (男、60代)
- ・雇用の場を造り今いる人の流出をくい止めること。人を呼び込むことより流出を止めること (男、60代)

- ・企業の誘致（女、60代）
- ・幅広い職種の企業誘致も必要ながら町内での娯楽施設等も必要に思います（女、60代）

●吉川地区

- ・交通機関の充実、バスの本数を増やし、市内へ普通に通勤・通学できるようになると、居住者が増えると思う。バスは施設等で持っている送迎バスを上手に活用できる方法を考えては？（朝、行きは岡山方面等へ空で迎えに行っている送迎バスを見かける）（女、10代）
- ・企業（工場）の誘致（男、20代）
- ・企業誘致、住宅（増）（男、20代）
- ・事業所の誘致（男、20代）
- ・子育て中は時間帯に幅がある。働き場があると子育て世代が助かるのではないか。（女、30代）
- ・自分にあった仕事を選択できるよう、幅広い職種の企業（小さな企業等でも）をまんべんなく誘致する。高速から遠くない場所に大型の（コストコ等）店や事務所を誘致する（女、30代）
- ・企業の誘致（女、30代）
- ・主婦のための職場。中学生以上になると、部活動、塾、通学などさまざまな場面で送迎が必要になってくるため、融通がきくような職場（女、30代）
- ・学生たちが自分で大人の手を借りなくても、通学できる交通、もしくは補助があればよいと思う（女、30代）
- ・地元企業や、新しく建てられた工場などに、地元住人を優先的に就職できるようにする。（女、40代）

- ・ 仕事を選択できるだけの数（女、40代）
- ・ 企業が町に入ってきやすいような体制を考える。パン屋・紙、新しい企業が入って来ても人が集まらなくてはまらない。人をあまり入れてくれない企業でも税金は収まる。人を集めることに力を注いだらよいと思う（女、40代）
- ・ 農業を含め起業したい人への支援。廃校した中学校などを貸し出すなど（女、40代）
- ・ 町内での仕事を町外から来た人は知りにくい（わかりにくい）ハローワークが遠いし、混んでいて利用しづらいので、町内のことは役場でもっとわかりやすくしてほしい（女、40代）
- ・ 幅広い職種の企業を誘致する（女、40代）
- ・ 最近、県南を中心として、工業団地が不足し、造成の話が出ているように聞いている。吉備中央町吉川には、県で買収済みの土地が数十人分確保されている。早期に県へ働きかけを行い県工業団地として着手してもらうことが、吉備高原都市の凍結解除となるのでは（男、50代）
- ・ 吉備中央町らしい仕事や特産品をみつけ、生み出していく。（男、50代）
- ・ 障害者に出来る仕事をつくってほしい（男、50代）
- ・ 幅広い職種の企業（男、50代）
- ・ 積極的な企業誘致、特産品の発掘及び加工販売の仕組作り（男、50代）
- ・ 吉備中央町ピオーネワイナリーみたいな企業を誘致し、観光で人の流れをつくる。又、安定した雇用（女、50代）
- ・ 企業誘致（女、50代）
- ・ 企業の誘致が一番だと思います（女、50代）
- ・ 安定した給与で福利厚生のしっかりした場所（女、50代）
- ・ 土地の値段を大きく下げて空地を売ろうとしていますが、あきれられるばかりです。買物、医療が不便なのは皆わかっているはず。どうしてスーパーを誘致しないのか（ドラッグ

ストア・ホームセンター)若い人が働く場所がないのが一番住みにくい原因です。(女、50代)

- ・企業誘致(男、60代)
- ・幅広い職種の企業・事務所を誘致する。(男、60代)

●大和地区

- ・幅広い職種の企業・事務所を誘致する。(男、20代)
- ・やりがい(給与、内容、友人、ニッチ、専門職、職人業等)を見つける援助(金銭、時間、機会)生活=職とはならない。町の魅力は何か?行政は見つめるべき(男、20代)
- ・たくさんの企業誘致・地域住民で他の仕事をしながら合間をみてみんなで会社をつくる(高齢化、人手不足の農業を手伝って収入を得るなど)(男、20代)
- ・自分に合った仕事を選択できるよう、幅広い職種の企業・事務所を誘致する。(女、20代)
- ・吉備中央町ならではの仕事の良さを若い世代に伝えて、まず興味をもってもらおう。都会的な職種なんて無理だから、ここで出来て(働けて)それを誇りに思えるように。都会よりココがいいところをアピールして欲しい。お金はそれなりにもらいたい。田舎は安いイメージがあるから。(女、20代)
- ・農業が中心になっていますが、個人でされている所が多く雇用するほど環境が整っていないので、1つの大きな多目的農園みたいなのを作って、青空市のような直売所も併設してみる。(女、20代)
- ・企業誘致(女、20代)
- ・農業を活かした仕事づくり。農マル園芸のようなものを作る(女、20代)
- ・多様な企業の誘致。雇用の拡大(女、30代)

- ・ 農業支援（助成金・土地を貸す・住居助成…）PR（女、30代）
- ・ 多くの企業を誘致し多くの雇用を！（男、40代）
- ・ 転入等で来た場合、情報が少ない、わからない。大手の企業がない。インターチェンジの近くにショッピングセンター等があると人の流れも変化してくる。（男、40代）
- ・ 企業等の誘致に力を入れることで町民に活気がつく。町内・外より人が集まれば町内で経済効果が上がるのでは（女、40代）
- ・ 企業の誘致、福利厚生、子育てに対して理解のある企業にしてほしい。（女、40代）
- ・ 幅広い職種の企業・事務所を誘致（女、40代）
- ・ 町内の若者世代に自分のまちを好きになってもらい、進学・就職しても生まれたまちに戻ってくるようにする。（男、50代）
- ・ 定年後でも働ける職場が欲しい。労働時間、日数等、個々にあった条件を提示・実現できればいい（男、50代）
- ・ まず企業誘致、働く場所があれば人口は増える（男、50代）
- ・ 町内在住の雇用の創出のため、採用企業等になにか補助や優遇のサービスをする。（女、50代）
- ・ 企業の誘致・子どもを安心して預けられる施設があれば就労できる。（女、50代）
- ・ 企業誘致とか多種の農産物の生産や、農作物のブランド化をして、吉備中央町にいても、収入が安定して、生活できる基盤をつくる（女、50代）
- ・ 自分にあった仕事を選択できるよう、幅広い職種の企業・事務所を誘致する。また、派遣社員ではなく、正社員としての雇用を！（女、50代）
- ・ 自分に合った仕事を選択できるよう、幅広い職種の企業・事務所を誘致する（女、60代）

●津賀地区

- ・自分に合った仕事を選択できるよう、幅広い職種の企業・事務所を誘致する（男、10代）
- ・自分の就きたい仕事につけるように子どもや高齢者について理解する（女、10代）
- ・今勢いがよい職種を選びすぎず、これから発展が見込まれるもの、既に安定した地位を築いた職種をバランスよくおりませ、働きたい人、働いている人双方の意見を定期的に聞き、需要に応えるスタンスを取る（男、20代）
- ・自分に合った仕事を選択できるよう、幅広い職種の企業・事務所を誘致する（男、20代）
- ・福利厚生がしっかりしていて、男性も女性も育児休暇の制度が確立させているところ。（女、20代）
- ・企業の誘致、既存企業のPR活動（女、20代）
- ・おいしい野菜、きれいな水、美しい田んぼ貴重な野生動物の宝庫。なのにアピールがうまくないですね。岡山県の姿（国内での）と被ります。おそらく観光で来るより「食べる」ことを目的に来てもらうような形で商売できたらいいんじゃないかと思います。ひとりやひとつの企業や業者だけがうまい汁をすうような田舎で、いつまでもおっただめですよ（男、30代）
- ・下記の結果、うまくいけば新しい雇用につながるかな？そう簡単にはうまくいかないでしょうが…。①企業誘致も大切だが、現在ある企業の業績をあげ、新たな雇用をうみ出すことが賢明と感じる。②マッチングを即戦力以外の要素をふまえて行う。企業見学や体験の充実と共に、仕事を生み出せる人材形成が人間関係においてなされることが望ましい。（女、30代）
- ・地方にいても生計がたてられるインターネットを活用した企業などを支援する。（女、30代）
- ・安定した雇用となれば、地震・台風など少なく、津波の心配もない県の中心で、各方面への輸送が便利などという地の利をアピールして大企業を誘致するのが良いと思う。日生のカキオコや児島のジーンズの隣にその地域独特の物等をウリにして個人・中・小企業が多く起業したり、移転したりできると良いと思います（今ブルーベリーぐらいし

かないが…) (男、40代)

- ・吉備中央町に合った企業、事務所を誘致して頂きたい。エコ（環境・生態）に配慮した独立し、依存していない企業や事務所を望みます。(男、40代)
- ・企業誘致だけでなく、その企業に関連する作業を地元企業で対応できるようにする事により雇用が増えるのではないのでしょうか(男、40代)
- ・自分に合った仕事を選択できるよう、幅広い職種の企業・事務所を誘致する。(女、40代)
- ・まず企業を誘致し、雇用を増やさなければ町外流出はとめられないと思う。仕事がなければ生活できないし、仕事があっても低賃金では生活できない。(女、40代)
- ・老人も若者も安定した収入がある職場ができると良い。また、もっと農業をしたい人に土地を貸すなど。事務所を誘致する(女、40代)
- ・自分に合った仕事を選択できるよう、幅広い職種の企業・事務所を誘致する。(男、50代)
- ・就労に関する相談窓口。初心者介護研修、パソコン講座等の技術向上講座開設。(無料化、実費だけの費用) 職場に正社員として雇用するように促す(女、50代)
- ・町内にもいろんな企業があるので若い人が転出しないよう雇用に向けた努力を望む(男、60代)
- ・地域の特性を踏まえた企業(農業、工業、林業など)を誘致すること。町内出身者の就業を優先すること。若者が定住の希望もてる仕事を用意できるか否か。地域を生き生きすることに力を注ぐ事大切。(既成概念の踏破)(女、60代)

●円城地区

- ・住む所を近くにつくる。ハローワークみたいなものを作る。(男、20代)
- ・全世帯への光ネットの実施(インターネットの高速接続環境)。IT企業の誘致に必須であり、グローバルウェアブルネットワーク社会では必要条件であるため、在宅勤務を

行う上でも必要（男、30代）

- ・職場が増えれば安定雇用、定住につながると思う（男、30代）
- ・安定した収入を見込める企業の誘致（女、30代）
- ・時代に合った仕事を町が提案、勉強会など（女、30代）
- ・資格がいかせる職場・幅広い職種（女、40代）
- ・自分に合った仕事を選択できるよう、幅広い職種の企業・事務所を誘致する。（男、50代）
- ・今あるものを活性化させ、小さな費用から、大きなもの作りへ発展できるように、このエリアでは独自の農業や林業の掘り起しが近道では（女、60代）
- ・60歳をすぎて自分のことがやっとな出来ていますので、別に何も云えませんが吉備中央町の人口が増えて、楽しく暮らしていけるといいですね（女、60代）
- ・仕事より住んでみたい町づくり（仕事は働きに出ればいい）（女、60代）

●長田地区

- ・大手企業を誘致し、多くの雇用を創出する必要がある。企業説明会などを定期的に行う。町の良い点をアピールしていく。（男、20代）
- ・どんな企業、求人があるか広報する（新聞のチラシなど、気にしていない人の目にも入るようにする）（女、20代）
- ・様々な形態の業種の企業を誘致する（高速ICもあり、インターネット社会のため）（男、40代）
- ・自宅からの通勤可能な市町への就業場所を皆さんよく確保していると考えられる。もっと町内で生活する魅力を探すべきか（男、60代）

●豊岡地区

- ・幅広い職種の企業、事務所を誘致する（男、10代）
- ・企業誘致（女、20代）
- ・もっと色々な情報があってもいいのかなあ？（女、30代）
- ・企業誘致・住宅（民が行えないなら官の手で）（男、50代）
- ・町民が近い所で働けるような仕事先があることが一番。条件はもとより、生きがいをもって打ち込める職場が提供できるように、このようなことを推進する役割の人がいてもよいのではないかと思う。（女、60代）

●新山地区

- ・短時間でも働ける所があると子育てしながら働ける。働きたくても時間に限りがあるとなかなか雇ってもらえない。（男、20代）
- ・企業や個人に対しての税制優遇や補助金及び助成金、6次産業化の推進（男、40代）
- ・多くの企業誘致（男、50代）
- ・幅広い企業・事業所を誘致する（男、50代）
- ・地域の行事に参加しやすい土・日に休日を取りやすい企業が望ましい（男、60代）

●不明地区

- ・町内での就職場所が少ないので増えるといい。（女、20代）
- ・地産地消ができる町づくり。商店の活性化（男、30代）

- 働く場所が必要。企業の大きさにより、働く時間、曜日等の希望が制約されるので、職種、企業の大きさは重要だと思う。（女、30代）
- 無理して企業誘致することはない。吉備高原がその失敗例である。むしろ暮らしやすさに目を向け、ベッドタウン的な位置づけをねらう方がよいのではないかと思う。どうして通勤可能な岡山市に勝てるわけではない。視点を変えるべき。（女、30代）
- 自分に合った仕事を選択できるよう、幅広い職種の企業・事務所を誘致する。（不明、不明）
- 多業種の小さな企業がたくさんあれば良いかもしれない。大きな工場だけ持って来ても意味が無い（不明、不明）

(2) 町への新しい人の流れをつくる

今後、将来に向けて町の人口を増やす、または減らさないためには、町への移住の促進など、新しい人の流れをつくることが重要と考えられますが、こういった取組みが必要でしょうか？

●上竹地区

- ・町のPR力の強化（男、10代）
- ・他町へのアピール（男、20代）
- ・吉備中央町とはどんなところかを知らせる←これに全力を注ぐ。町を知らないことには定住は無いと思う（男、20代）
- ・企業情報拡大（男、20代）
- ・やっぱり奨励金とかだと思う（女、20代）
- ・吉備中央町の良さをもっとPRして定住につなげてもらえれば。（男、30代）
- ・子どもをもつ家族を他の市町村と奪い合うのではなく、未婚の若者や子どもを持っていない家庭に結婚の楽しみ、子を育てることの重要性を伝え、安心して子育て出来る環境を町が作る事が重要だと思います。（男、30代）
- ・田舎の古い考え方やしきたりを改善する取組（男、30代）
- ・交通の便がとても悪いので、年配の人たちは住みにくいと思う。一人で買い物や病院へなかなか行きにくい。若者がストレス発散する場所やお店がない（女、30代）
- ・移住も必要だが、それよりも町からの子供世代の流出を防ぐ事も必要ではないか。子育て環境の充実、仕事、生活、町民の意識に訴えて町ですっと生活できる安心感を持ってもらう。移住なら空き家の利用（水まわりがダメで使えないからというような話を聞いたことがある→本気で移住してもらいたいなら、空き家を利用したいなら、家主がどうしてもできない場合、補助するなど）（女、30代）
- ・移住のPR。過去の移住者がどんな暮らしをしているかなど具体的に伝えたらどうかと

思います。空き家の整備（女、30代）

- ・元々町で生まれ育った人が町外へ出ないようにするべき。通勤車への補助やk i b i ネットを利用したネット購入費の補助など（男、40代）
- ・ふる里に誇りが持てるよう伝統文化の継承と歴史から学ぶこと（男、50代）
- ・町のPR（女、50代）
- ・子供を育てるために保育料の無料化等、子育てしやすい環境を整備する（女、50代）
- ・町のPR（女、50代）

●豊野地区

- ・農業体験などの開催（女、10代）
- ・定住相談会（男、20代）
- ・町内に若い単身者用のアパート（女、20代）
- ・町の良さを広める説明会、町の見学（女、20代）
- ・チラシ、インターネット、全国ネットの情報網を使ってアピール（女、20代）
- ・他市町村で行っていることかもしれませんが、一定期間移住する機会をもうける（女、20代）
- ・定住相談会（住居・仕事・子供の教育・保育等）の開催はぜひ開催していただきたいと
思います。（男、30代）
- ・町の魅力度を上げる→自然に人が寄ってくる（男、30代）
- ・自然が豊かなこの地に来たい人はいると思うので、空き家状況等わかりやすいと良いと
思います（女、30代）

- ・町が観光地である必要はない。むしろ周辺の市町村へのアクセスをしやすくし、住むことに重点を置くことで、潜在的な需要を確保し、地元からの供給に繋げることができると良いと思う。(男、40代)
- ・宅地造成(男、40代)
- ・大企業の誘致(男、50代)
- ・吉備中央町と他の町との違いをはっきりさせる。例えば町民税不要など経費負担のない社会の実現を模索してほしい(男、50代)
- ・歴代の町長も定住対策には力を入れてこられているが近年職員の町外への定住が増加しており、厳しく対応してほしい。採用面で新卒だけでなく、30～40代の中途採用もして、町内へ帰って来て頑張ってもらいたい(男、60代)

●下竹地区

- ・自然を生かして道の駅の充実、また、公園を作るなどして町外の人にアピールし、行ってみたいと思えるような場所にする。何度か足を運んでいる内にいい所だという事をまず知ってもらおう。子育てしやすい町づくりをする。(女、30代)
- ・休日・平日のバスの本数を増やす。病院の内容の充実。(男、40代)
- ・年をとっても住み続けられる環境、歩いてでも買い物に出かけられる。など(女、40代)
- ・高齢化がますます進むため介護サービスの充実(女、40代)
- ・安い家を提供(空き家も含む)(男、50代)
- ・子育て中の若い世代向け住宅の供給。空き家等を安く貸すなど(男、60代)
- ・県の中央部にあるので交通網を整備していろいろな会合のできる場所をつくり、開催して県の中央にあることを生かして活性化する。また、今の自然を守って下さい(男、60代)

- ・吉備中央町を知ってもらうことが必要（女、60代）
- ・住みやすい町づくり、若い人達が住み付ける町づくりと農業の楽しさ等のPR（女、60代）

●吉川地区

- ・公共交通機関の充実・総合医療施設の誘致・大型ショッピングセンターの誘致（男、20代）
- ・地元商工会等と協力（男、20代）
- ・町営住宅を建てる（男、20代）
- ・立派な空き家が多いように思うので、買い求め易れば人が集まりやすいのではないかと。（女、30代）
- ・「仕事」があること。病院等（小児科）で医療費無料と自然の多さをPRする紙（チラシ等）を配布すると同時に、小さい診療施設でもいいので腕の良い医師を誘致する。（女、30代）
- ・交通の便の改善（交通の便が悪すぎる上、働く場所が少ないので定住する人がいない）自然環境はよいので、もう少し交通面で利便性がよくなれば町の人口は増えると思う（女、30代）
- ・子供からお年寄りの方まで通える病院・衣料品の店・薬局が欲しい。必要。（女、30代）
- ・まず、足を伸ばしてきてみたいと思われる物があれば良いと思う。町に遊びに来て良い所をわかるようにPRする。特に今の季節や夏など（女、30代）
- ・住みやすさや、他とは違う利点などを公表する。また、そういった町づくりをする。あたたかい町になるように…とか。（女、40代）
- ・労働の安定、農業の安定（収入のUP）←若者が魅力をもてるように。土地の人が思っている事と新しい人が思っている事は違うので、両方の意見をそれぞれに活かしてほし

い。うばすて山になってしまう。土地を町が買い、安く提供して若者に（小学生とか／小・中・高）その土地で何がしたいか、何ができるかアンケートをとる。（女、40代）

- ・町へ移住してきた人と町民が馴染めるようなイベント（女、40代）
- ・吉備高原都市を中心に生活の不便さを感じさせないような開発を進める（病院や買物でわざわざ岡山市まで行く人が多いようです）ネットでPRする。テレビの情報番組にとりあげてもらおう。空き家を安くする（女、40代）
- ・町へ移住するメリットを広報紙などに載せてもいいと思う（女、40代）
- ・住みたいと思えるような環境、商業施設などがあるといい。学校・病院施設などを充実させるといい（女、40代）
- ・現在、町内に生活している小学生、中学生、高校生が、将来、町内で就職して頂けるよう魅力ある町になってもらいたいと思う。若いころからの地域コミュニティによって、吉備中央町にこのまま住みたいといった気持ちを持ってもらうことが必要。少年野球、少女バレー等（男、50代）
- ・移住者への説明、広報を増やす。空き家の活用、宅地開発を促進（男、50代）
- ・住み良い安価な住宅。企業の誘致（男、50代）
- ・若者の住みやすい町づくり（男、50代）
- ・ホームページ等インターネットの活用。（分かりやすい魅力ある情報の発信）（男、50代）
- ・良い事ばかりでなく、現実もみてもらい大変なことも理解していただき、一時的な移住でなく、町へ根付く移住をしてもらいたいと思います。最近移住した人々は、人付き合いをしたくないから田舎に移住したと言われる方を聞きます。今でも地域の方々と交流をもたないまま住まれている方もいます。長期の移住にならないのではと思える。（女、50代）
- ・町のPR（女、50代）
- ・アパートや空家を貸し出すこと（女、50代）

- ・私は前にも伝えましたが西の北海道。岡山から30分で、北海道富良野に行ったみたいな町づくりが、10年先にできあがると全くちがう都市になると思う。(女、50代)
- ・岡山市、総社市、高梁市への公共交通の充実。特に高校以上の通学対応(男、60代)
- ・新しい人の流れとは、若い人を中心とした流れを考えてください(男、60代)

●大和地区

- ・コンビニや店がない。少しあれば考えが変わるかも…。(男、20代)
- ・流入は流出を産む。”今いる人”を大切に。必ずその子は帰って来ます。行政はどこに目を向けている。町民からしたら理解できない(男、20代)
- ・企業誘致の促進、空き家バンクの促進(男、20代)
- ・転入者への補助金は当然だが地域活動に貢献している若者達にも補助金等を出す。町民税を安くする(男、20代)
- ・定住相談会・説明会などの開催(女、20代)
- ・人口を減らさないための努力をしているんですか？帰って来たいと思える町になってないからなあ…。(女、20代)
- ・若い世代の方に住みやすさや何か魅力的な場所を作って定住や移住を促してみる。屋外で行う大規模なイベントやフェスを作る。フリーマーケットや音楽イベント、1日農業体験やウォーキング、サイクリングイベントなど(女、20代)
- ・観光イベントを開催する(女、20代)
- ・新しく移住して来る方を温かく迎え入れる気持ちをみんなが持つ。移住してきた方への相談や悩みを活かせる場づくり(女、20代)
- ・雇用の拡大。農業支援。転入助成(女、30代)
- ・医療について将来不安がある。必要不可欠だと思うので、人材の確保を。僻地手当を支

給するなど（女、30代）

- ・ 多種の企業を誘致して、まずは雇用の確保をしてからでなければ移住してもらえないのではないのでしょうか（男、40代）
- ・ 第1に交通の便が悪いため、移動が手軽にできない。情報の開示等が必要。また、若者の楽しめる場が少ない。町と町民とのパイプが分からない（男、40代）
- ・ 地区によっては行事があり、参加をしなければいけないなど、引っ越ししてから分かる地区の事情があり、困りました。同じ名字（姓）の方が多いので、慣れるまでのフォローなどしてほしい。町ではないのですが、別の市の一部では自治会費が高い所があります。住んでいる人にとっては当たり前の事らしいのですが、引越しをしてくる方にとってはびっくりする事です。細かい事ですが、情報は必要ないかもしれないと思う事でも相手に知らせる方（教える方）がいいかも（女、40代）
- ・ 住みたいと思う魅力ある町づくり（女、40代）
- ・ 町外からの移住の促進には限界がある。それもいいが、生まれ育った町民一人ひとりが町のPRを行い、町の生え抜きの増加を目指す（男、50代）
- ・ 若い人が住みついてくれる町営住宅の整備等、魅力ある住宅があればいいと思う（男、50代）
- ・ 店や工場などがもっとあっても良いと思う（男、50代）
- ・ 交通の便、住居。（女、50代）
- ・ 新規移住者の人達も、安全性だけを求めて来られても、収入が確保できなければ流れ出てしまいます。5年先、10年先に実を結ぶように生活を安定させる（女、50代）
- ・ 空き家情報公開（女、50代）
- ・ 空き家の利用、移住。そのためにも仕事がなければならぬので企業誘致も必要（女、60代）
- ・ 定住相談会・説明会などの開催（女、60代）

●津賀地区

- ・吉備中央町の良いところをどんどんPRしていく（男、10代）
- ・定住するために改善して欲しい、（こういうものが）あったらよいという意見を集めるよう、こうしたアンケートや窓口、会合の場を設ける（男、20代）
- ・町内に商業施設を増やす。（女、20代）
- ・災害の少なさを他の地方公共団体、企業へPRする。町民に、町のこれからの展望を積極的に説明する。（女、20代）
- ・空き家を整備し、町内外の人に紹介し、若い世代の新婚夫婦や子育て中の家族に利用してもらおう。定年後の第2ステージを過ごしてもらえるようにイベントの開催（男、30代）
- ・起業を希望するような人を積極的に取り込んでいく。（起業しやすい町、支援があるなど。若い起業家を応援）（女、30代）
- ・まずは現在住んでいる人の満足度を図ること。高齢化に向けて、数字のとらえ方も変化する。ただ人口数を提示しただけではPRは図れない。定住年数とのかみ合わせや、変動しない事が提示できれば新しい人の流れが生まれるのではなかろうか。（女、30代）
- ・人が人を呼び込むことが重要であるので、都市と町との交流を通して、町の魅力をPRすること（女、30代）
- ・日本全体が人口減で悩み、いろいろな取り組みを行っている中、他と同じような政策では上手く行かないように思う。何かずーっと話題になるような思い切ったことをしなくてはいけないと思う。大学、専門学校等への進学で出てしまった若い人に、就職時に帰って来てもらえるか、通勤してもらえるかが大事だと思います。新婚さんの移住の支援など良いのではないのでしょうか（男、40代）
- ・催し物をする（公共施設を利用した定期的な映画鑑賞会や吉備中央町主催の定期的なみの市（フリーマーケット）など）（男、40代）
- ・大型店とはいませんが、町内での買物が安くできるような商店が必要（男、40代）
- ・生活に必要な物が揃うお店の充実、町内ですべてが対応できるようにしてほしい。病院

(皮膚科) などが身近にあってほしい (女、40代)

- ・町営住宅を増やすことは人口を増やすことにつながると思う。そのことを町外にアピールして、町外からの移住を増やす。(女、40代)
- ・もっと吉備中央町を知ってもらおう。また、他では見られない、地域にある物を使って観光産業も展開する。古民家を使ってロッジなどつくる。老人を雇用し借地農業などにも取り組む。そうすればレストランや農業産業につながる。老人も元気になる。また、ブランド牛や豚ができればPRにもなるよ(女、40代)
- ・公共交通の充実、医療の充実、他の町にないような仕事、住民サービスなど、よその町と同じではだめ!(男、50代)
- ・東京、大阪等の都会へ行き、定住促進を呼びかける(女、50代)
- ・空き家の活用、貸出(女、50代)
- ・高等教育を受けるために子供と一緒に町に出て働くのを止める工夫が必要だと思う。受け入れにばかり力を入れるのではなく流出をどのようにすれば止める事ができるかを考える事。教育を受けるために一家族が出るとなれば4人くらいは一度に町外に出る(男、60代)
- ・空き家対策や町への移住の促進のためパンフレットの活用や町のPR活動(男、60代)
- ・県の中心地を考慮し活性化を図る(男、60代)
- ・日本全国が悩んでいる非常にむずかしい問題でわからない。島根県海士町の真似でなくてよいが陸の孤島の特色を生かした50年後のあるべき姿を目指した取組(男、60代)
- ・魅力のある仕事を育てることで、都市部からの若者の流入は可能ではないか(女、60代)

●円城地区

- ・ボランティアなどに来てもらう(男、20代)

- ・町のPR（男、20代）
- ・メガバンクの支店、ATMの設置、大都市（東京や大阪、名古屋等）の人は、メガバンクに口座を持っており、郵便局だけでは、生活費の引き出しなどで大変である。（男、30代）
- ・スーパー、コンビニ等気軽に買い物ができるような場がいくらか増えれば、田舎ならではの不便さを減らせて人が住みやすくなると思う（男、30代）
- ・定住するための収入面と人間関係のより良い環境整備。新規に定住促進を行うのも重要だが、地元住民の町外への流出を防ぐのも重要（地元住民への手厚い保護）（女、30代）
- ・空き家バンクを通しての県外からの移住者が大勢います。古い空き家を常に提供すること。町内での雇用を生みだせるよう中小企業への助成など（女、30代）
- ・空き家への定住（女、40代）
- ・働けて普通に生活できる生活環境づくり（男、50代）
- ・若者を呼び込むには限界がある。定年後は田舎で楽しく農業を。中高年が元気に働ければ、若者の次の目標が見えてくるのではないだろうか（女、60代）
- ・子育て世代の流れをつくる。たとえば保育園の時間を朝7時～夜7時までとか、休日（土・日）も預けることができるようにする。出産祝金として3人目、4人目にお金を出すというのはおかしい。小学校にあがるときにお金を出すとか、もっといい方法があると思う（女、60代）
- ・空き家（古民家）を提供する、そして、町の魅力ある所をしっかりとアピールする（女、60代）

●長田地区

- ・定住相談会・説明会などの開催（男、20代）
- ・大型イベントの開催（女、20代）
- ・スイスを例に、観光事業（美観を守る為に収入源を補償する）。ブランド力をつける（米や地元の産物に）「いいものは高い」という認識へのチャレンジ。買ってよかったと思える物とサービス（男、40代）
- ・町出身の若い世代でも、祭りや農作業の手伝いに帰って来ているのを見かける。もっと町内の伝統、文化をPRすべきか（男、60代）

●豊岡地区

- ・無理な理想よりもまず現在住んでいる町民が充実することが大切（女、20代）
- ・地区ごとでの行事での交流など（今まで住んでいた人達と新しく来た人との交流）（女、30代）
- ・流出を防ぐ事から始めては（男、50代）
- ・移住もひとつの方法と考えるが、町内に実家があるにもかかわらず出て住んでいる人が帰ってくると、子供も増え人口減少の歯止めになるのではないのでしょうか。個々に諸事情があることは誰もが承知していますが。（女、60代）

●新山地区

- ・働く所を増やす。若い人でも家を建てられるように土地を安くする。買い物できる所を増やす。（男、20代）
- ・資源を活用し観光競争力を付けることでPRできるのではないかとと思われる（男、40代）

- ・ 農業の安定化、農業で生計ができる町づくり（男、50代）
- ・ 農業研修の充実、農業学校の開設、住居・農地の提供（男、50代）
- ・ 移住者への地元の理解、協力（男、60代）
- ・ 転入も大事だけど転出を最小限に抑えるよう企業誘致に取り組み、雇用の確保が必要と思います。（男、60代）

●不明地区

- ・ 1つ1つのイベントを盛り上げていく（男、10代）
- ・ 若い世帯が住む場所が少ないので、住める場所が増えるといい。また、住宅に低所得者でも住めるようにしてほしい。（女、20代）
- ・ 消費税UP、年金がもらえるか不安な若者たちのためにも、町に長く住んで、地産地消ができるためにも、町で生活できる環境をもっと充実する必要がある。買い物（食材・衣類他多く）は特に若い世代は町外で購入している（男、30代）
- ・ 働く場所、学校、公の交通機関を整える事だと思う。子供を町外の学校へ通わすのに交通機関が不便なため引っ越す人たちもいる。財政難であることは承知しているが電車があればと思う。（女、30代）
- ・ 定住相談会・説明会などの開催（不明、不明）
- ・ 交通インフラの強化（不明、不明）

(3) 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

人口減少の原因ともなる、少子化の流れを止めるためにも、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえることは大切です。町としてどういったことに取り組むことが必要でしょうか？

●上竹地区

- ・子育て、出産支援・相談窓口の設置（男、10代）
- ・婚活として堅苦しくしてしまうのではなく、誰でも気軽に参加できるイベントや出会いの場、趣味の延長線で出会いがあるようなイベントを開催していただきたい。産前、産後の子育て相談窓口。（男、20代）
- ・吉備中央町に住んで、結婚して、子供を出産してよかったと思われる…子供のための施設（保育園・幼稚園・さらに子育て支援できるもの）の充実（男、20代）
- ・婚活イベント広報の拡大。医療の拡大（男、20代）
- ・婚活イベント是非してほしい。TVで（女、20代）
- ・魅力のある町のPR（男、30代）
- ・抽象的ですが、大人達が住んでいて楽しいと思える町を作る事が必要だと思います。教育に対しての不要は常にあるので、学力を向上させる仕組みを作って欲しい。（男、30代）
- ・出会いの場の提供（頻度を多く）（男、30代）
- ・産婦人科がないので地元にあるといい（男、30代）
- ・吉備中央町内の婚活イベントには行きたくない（すぐに〇〇さん家の息子さんと〇〇さん家の～とうわさが広がる、農家に嫁ぐこと決定【農業は好きですけれども】）と思われる。（女、30代）
- ・住みやすい環境（スーパーなど買物が便利など）をつくるのが大切だが、美観が損なわれるので難しいところである。（女、30代）
- ・催しの内容だけに興味があっても（婚活はしない）参加がないように、イベント中もサポートが必要ではないか？ 婚活イベント…もっと参加しやすい内容であれば（同じ趣味

を共有できる) オフ会みたいなのもよいのでは…。子育て支援…集まる場所に行きやすい環境づくり (実際なかなか行けない) 補助等の充実→4人できたら100万とかはダメ。ほしくてできない人への支援もしてほしい。1家族にまず子ども2人以上をめざしてみても 出会いの場…カップリングパーティー等の催しだけではなく町内に娯楽施設があれば (治安も考慮して) (女、30代)

- ・これから核家族が増えたとしても住みやすい環境。子どもの教育の充実は必要だと思います。(女、30代)
- ・両親が安心して働けるように、保育時間の拡大。「生んで何円」の一時金を出すのではなく、保育料をさらに下げて、収入が低い若い世代を支援する。(男、40代)
- ・昔ながらの地域で見守る子育て支援の充実 (男、50代)
- ・若い人の意見、取り組みを反映させる。地域においても新しい考えを取り入れていく (女、50代)
- ・婚活イベントなど、出会いの場の提供、産前・産後の子育て支援など。(女、50代)
- ・出生数を増やすには安心できる子育てが必要である。共働きが日常となっている現在、子供の病気のとき学校・保育園の行事等のとき、気兼ねなく子供を託すことのできる後方支援者が必要だと思います。(女、60代)

●豊野地区

- ・子育ての支援 (女、10代)
- ・婚活イベント、産婦人科を設置 (男、20代)
- ・町内に小児科や産婦人科があれば、遠方まで健診、出産に行かなくてよい (女、20代)
- ・産前・産後の支援。親子 (母子、父子) のふれあいの場 (女、20代)
- ・最近では女性も子育てしながら働きたいと感じている人が多いはず。産後も支えてくれるような安心できる支援が必要では (女、20代)

- ・産前、産後の経済的な子育て支援があるといいと思います（女、20代）
- ・婚活イベントに積極的に力を入れて、取り組んでいただけたらと思います。（男、30代）
- ・現在の少子化は金銭的な面や生活スタイルの変化から来ている面もあるので、子供がいることの良さをPR。金銭的にサポート（男、30代）
- ・お節介なおじさん、おばさんを使って、人同士を結ぶ（男、40代）
- ・個を活かせるような教育施設の整備（男、40代）
- ・TVなどの大々的な婚活イベントを行うなど、もう少し積極的に行っても良いと思う。（男、50代）
- ・まずは若い人たちの出会いの場を設けること。今の若い人はコミュニケーションの苦手な人が多い。そのため手助けが必要（男、50代）
- ・出てみようかと思えるような目を引くようなイベントを考えてみてください。親が言っても動かないです。（女、50代）
- ・働き場所もない（遠い）スーパーもなく、遠い。学校もどんどん少なくなり、便利が悪いのに税金は高いとなったら、若者は住みたくないでしょう。（女、50代）
- ・子育て推進課が新設されましたが、どこの行政でも子育て支援に関する取り組みは多いのですが、そもそも元になる結婚支援はありません。民生委員のOBで推進委員が出来ているようですが、行政でも結婚に関する係を置いて相談窓口を作ってほしいと思いますが（男、60代）

●下竹地区

- ・刈谷ハイウェイオアシスのような所をつくる（男、30代）
- ・産前・産後のサポート、また、子ども達が安心して遊べる場所作り（女、30代）
- ・長い目で見た子育て支援。町と子育て世代の意見交換会（男、40代）

- ・色々な面を考慮し、町が補助金を出し、田舎暮らしの魅力を子供の時から、学校や家などで勉強（教育）する。（男、40代）
- ・英語教育に力を入れるなど、他の自治体にないような教育が受けれるような取り組み（女、40代）
- ・出産祝金の充実、子育て支援を充実、入学祝金等（男、50代）
- ・若い世代の経済的な安定がなければ結婚までいかない。正社員での雇用が必要不可欠。（男、60代）
- ・出会いの場の提供も必要でしょう。晩婚のせいもあって子宝に恵まれない人も多いと思われます。出産後の助成金は現状で良いでしょうが子宝に恵まれない方への助成金を増額し、費用の負担を少しでも軽くすれば出産につながるのでは。（女、60代）
- ・行政の働きについては広報などで知ることはできますが、町民の声がきちんと届くような仕組みが必要と考える。（女、60代）

●吉川地区

- ・産科・婦人科医療の整備（男、20代）
- ・住宅に力を、仕事先に力を。町内出会いを提供しても町外に出る。（男、20代）
- ・子育て施設、サービスの質の向上（男、20代）
- ・住む場所の支援（女、30代）
- ・仕事があること。産後、子供を預けられる施設の充実。保育園等の利用時間を早くしまた、遅くまであずかってくれること。土・日・祝日に空いている病児保育がある。等（女、30代）
- ・今以上の支援が必要と思いません。結婚しても町外へ出て行く方が多いため、もう少し支援より町を、若者が住みやすい環境にして頂ければ良い（女、30代）

- ・ 出産、前後の支援は、とても重要だと思います。同居していても、中々、協力がなかったり、子供の病気や成長していく段階でも色々なことが起こり、住めなくなってしまう方々もたくさんおられます。相談窓口も、重要だと思います。（女、40代）
- ・ 産後の保育園の充実、土・日保育、病児保育など、働きながら子育てのできる環境（女、40代）
- ・ 結婚に魅力がなくなっているのか、したくてもできないのか「成人したら家庭をもつ」のがあたり前に思っていた時代から考え方が変わっている。小さい頃よりそのあたりを大切な事と教えることも必要ではないか（女、40代）
- ・ 色々なイベント、スポーツ、農業（体験）、語学など（女、40代）
- ・ 産前、産後の子育て支援など（女、40代）
- ・ 安定的な働く場の確保が一番と思う。給与が安定すれば、結婚に結び付くと思う。（男、50代）
- ・ 若者の出会いや交流の機会を設ける。町の行事やイベントへの参加呼びかけ（男、50代）
- ・ 大家族への支援（男、50代）
- ・ 保育施設、小学校・中学校・高校など教育施設の充実（小学校の統合も必要）（男、50代）
- ・ 保育園の保育時間の延長。小学校の学童保育の時間延長。登下校の安全確保。子育てしていく上で教育は重要だと思います。複式学級の見直しなど。現在の課題としては学力低下、加賀中の高校進路、学区問題（女、50代）
- ・ 子育て支援…「お話の部屋おいでおいで」は良いと思います。子育て中のお母さんがつながるグループがあれば良い。（女、50代）
- ・ 結婚したら町外に住む夫婦が多いので、町内へ住みやすくする方法を考えた方がよいのでは（女、50代）
- ・ 保育園が1歳から預かる。仕事場がある（働く場）。スーパー・病院。こんなことはずっと前からわかっています。「産前・産後」←保育園があずかってくれない（女、50代）

- ・よその市町村にないような若い世代への助成（男、60代）

●大和地区

- ・子育て支援の充実（男、20代）
- ・子供の医療費の無料化（中学生までぐらい）（男、20代）
- ・出会いの場の提供（女、20代）
- ・子供支援！→その内容を教えて欲しい。実際に受けた人から口コミで広まって、地元で産もうかなってなるかも（女、20代）
- ・子供用品がすぐには買える店を作る。（女、20代）
- ・幼稚園、保育園の施設の充実。カップリングパーティーの開催（女、20代）
- ・TBSのナイナイのお見合い大作戦でアピールする。子育て世代の人が集まれる場所づくり（女、20代）
- ・保育施設の拡大。利用条件の緩和。金銭面での支援（女、30代）
- ・子育てしながら就業できる環境作りだと思います（男、40代）
- ・若い方たちの交流の場所が少ない。色々な情報が伝わってこないため、もっと宣伝が必要（男、40代）
- ・就職口が増えれば若い人も町外から集まり、定住する人も増えるのでは。経済的にも安定し、出産しても大丈夫と思える。（女、40代）
- ・子供専門の夜間休日病院があるといい。出産・子育てに必要な物が町外に出ずに安く買えたらいい（女、40代）
- ・結婚・出産・子育ての支援（女、40代）
- ・結婚については、他人や行政がとやかく言うことができる、するものではない。本人が結婚したいという気持ち、本能がめざめないとうまくいかないと思う。（男、50代）

- ・ 集団見合い、結婚祝い金の増額、町営住宅の低家賃化（男、50代）
- ・ 住む場所、育てる場所、地域がある事が伝わりにくい気がする。お金だけでなく情報を広く伝えてほしい（男、50代）
- ・ 子育て支援（女、50代）
- ・ 住みやすければ、ちゃんと定住します。車があるので、通勤時間もあまり問題ないと思います。医療、教育、遊び場所、仕事場所の確保（女、50代）
- ・ 婚活イベント後の情報公開（内容）。誰でも気軽に参加してみたいと思えるように。（女、50代）
- ・ 婚活イベントなど、出会いの場の提供、産前・産後の子育て支援など（女、60代）

●津賀地区

- ・ 新婚の人たちが二人で暮らせるような住む場所、家を増やす（男、10代）
- ・ 結婚し、子供ができて心配がないと思わせることが大切。そのため子育ての支援、特に効果大きいと思われる金銭的補助の充実が人口減少、少子化進行の抑止力の1つになると思われる。（男、20代）
- ・ 子どもたちに直接改善してほしい点、良い点を聞く。（女、20代）
- ・ 高校進学と同時に家族ごと引っ越されたらだめだと思うけど、交通の便もよくないし、高校もひっばってこれないし…。子育てというより学校の環境という問題で吉備中央町に家を建てるのをやめた人を2人は知ってます。地盤とか綿密に調べてその上で。残念。家を建ててくれたら家族が増えるのに。広い家建つし…（男、30代）
- ・ 自然な出会いが出来るようなイベントがよいですね。婚活や出会いとうたったイベントはお互いかまえてしまうので、「友達つくろう」くらいの方が気持ちが軽く交流しやすい。（女、30代）
- ・ まずは若い世代が持つ具体的な希望は何か、ニーズをつかむことが大切だと思います。

実情を知るには、実情を話せる環境が必要です。心が安定すれば、愛着が湧き、地域に恩返ししたくなる。この連鎖が解決に向かわせる突破口になりうるのでは…。(女、30代)

- ・子育て支援の充実(女、30代)
- ・若い女性が赤ん坊、かわいい子供が欲しいと思ってもらえるような交流のイベント、土・日でも幼児や子供を安心して見てもらえるような施設等の取り組みが必要。(今でも一時預かりはあるようですが町内に住んでいてもよく分からない)(男、40代)
- ・結婚、出産、子育てへの直接的な金銭面の支援(男、40代)
- ・便利な所へ人が集まります。町を便利にする事が最初なのではないでしょうか(男、40代)
- ・出産費用を補助したり、2人目、3人目の子に祝金を多く出したりする。安心して共働きできる保育園や学童保育などを増やす。(女、40代)
- ・職場の時間以上見てくれる場(保育してくれる場所)。土・日もOKな場(保育してくれる場所)。街では習い事もつれていってくれますよ(女、40代)
- ・1・仕事 2・子育て(男、50代)
- ・宅地等分譲、交通費補助等、出会いの場の提供。(女、50代)
- ・結婚相談窓口や婚活イベントによる出会いの場を年間行事として実施する。結婚祝い金、出産祝い金など子育て支援の充実(男、60代)
- ・奨励金制度も聞こえてきますが、子育ての(学校教育も)困難さを感じられる時代、この地域に住むことで安心して子育てができる環境を造り出すことで若者・子育て世代を引き寄せられるのでは(女、60代)

●円城地区

- ・婚活・若い人があつまるイベント（男、20代）
- ・テレビでしているお見合い大作戦（男、20代）
- ・婚活イベントが良いと思います（女、20代）
- ・出会いの場の提供（男、30代）
- ・婚活イベントなど、出会いの場の提供、産前・産後の子育て支援など（女、30代）
- ・婚活イベントなど、出会いの場の提供、産前・産後の子育て支援など（女、30代）
- ・子育て中、ちょっとした時間にみてもらえる人がいると助かります。地域の分譲施設と連動した老人と幼児がふれあえるような場所があるとよいなと思います。（女、30代）
- ・子育て支援、安心して預けて働ける場所の提供（女、40代）
- ・学校教育に力を入れて”魅力ある子育て”を考え、他の地域から町内へ（吉備中央町に）住みたいと思わせるように若い子育て世代を呼びよせること。（女、60代）
- ・結婚は行政が手出しする必要はないと思う。今の高齢者がどのような生活をしてきたかを振り返って少しでもいい所をとり入れたらよいと思う（女、60代）

●長田地区

- ・保育所の充実、保育料の軽減（男、20代）
- ・相談窓口の開設（女、20代）
- ・産前、産後の支援（金銭的にもこの町で良かったと思える形を）（男、40代）
- ・難しいと思うが2世代でなく、3世代4世代の同居でお互い協力し合う家庭づくりをしてはどうか（男、60代）

●豊岡地区

- ・出産・子育ての不安に対しての支援（女、30代）
- ・お節介ができる人が仲を取り持つことができれば、結婚に対して心を動かす人もいるのではないのでしょうか（女、60代）

●新山地区

- ・6次産業化を進めることであらゆる世代が住みやすい町を作れるのではないかと（男、40代）
- ・働く職場を町内に多く作る。農業所得で生活が出来るようにする。米を町が高く買い取り、町で安定した出荷先を確保する（男、50代）
- ・若者への出会いの場の提供、産前・産後の子育て支援（男、50代）

●不明地区

- ・町外から来た人は、イベントや子育てサロンの“ゆう”などにも行く事になかなか勇気が出ないし、もっと知識のある人に相談がしたいので、町内に1人助産師さんがいて家庭訪問などしてほしい。任意の予防接種の助成（半額負担など）をしてほしい。（女、20代）
- ・家を建てることはとても厳しいと思う。町営住宅をもっと増やしてほしい（男、30代）
- ・産後の保育園の充実（病児保育、時間外保育、日・祝日保育／サービス業のお母さんは平日が休みで、土・日・祝日は出勤なので困る）（女、30代）
- ・人口減少、少子化、結婚しない、出産できない…そんなに悪いことですか。まるで世の中から責められているような気分になります。そういう雰囲気若い人を町から遠ざけ

と思います。どんな立場の人も劣等感を持たずに暮らせる、そういうところが人口増加につながると思います。子どもにばかりお金をかけず（高校生まで医療費無償化、バス代負担など優遇されすぎと感じます！）不公平感がないような町政をされればよいのではないかと思います（女、30代）

- ・婚活イベントなど出会いの場の提供、産前・産後の子育て支援など（不明、不明）
- ・若い世代の金銭的な支援、税金の優遇（不明、不明）

(4) 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

「しごと」と「ひと」の好循環は、それを支える「まち」の活性化が不可欠となり、また、その連携が必要と考えられます。そのためには、安心安全で快適な生活環境の整備が必要ですが、道路整備や水道整備をはじめ、住環境の整備、公共交通の充実など、どのようにインフラ整備に取り組むべきでしょうか？

●上竹地区

- ・交通網の整備（男、10代）
- ・交通をもっと便利にするべき。買い物できる所ももっとあるべき。公園や遊べる所ももっとあるべき。（男、20代）
- ・将来的に駅の創設（鉄道）これに尽きる。（男、20代）
- ・医療の安定（男、20代）
- ・バスの本数が少なすぎる。また、買い物が不便（女、20代）
- ・町予算も限られているでしょうが、お年寄りの“足”となるバスやタクシーといったことを増便してほしい（男、30代）
- ・将来的に道路の維持管理をする財源があるのか疑問なので、新しい道路は必要ないと思う。上水道は東京都並の水質レベルにはならないのでしょうか。自動運転タクシーが実用化されたら直ちに導入する。通信業界の市場開放（利用者に吉備ケーブル以外の選択肢があってもいいのでは？）（男、30代）
- ・電車（男、30代）
- ・歩道の整備、道路の裾の草刈、枝打ち等。放棄地の有効利用（さびれた感じを出さない）安全・安心な公共交通の充実（誰かに連れていってもらわないとどこにも行けない方がたくさんおられます）「このような支援が受けられますよ」と広く告知する。役場の人はもちろんよく知っているけど、実際生活していても知らない事が多い。補助の申請の応用化（事後じゃダメとか（手続きの手順を知らないから発生することとか）見積もりが本当は必要だったのとか）（女、30代）
- ・空き家をなくすこと。わざわざ新しく道路や水道を整備をするのではなく、整備しやすい

い（もともとある）ところに住環境を整えた方がいいと思います。（女、30代）

- ・町内に数か所「居住区集約区域」を指定し、そこへ居住する人に重点的に住宅補助を出す。公共交通はあきらめ「元気な世代」には、自家用車に関する補助「運転できない人」にはタクシーの割引へと、補助を特化させる。（男、40代）
- ・荒廃した山林の整備から土砂災害のリスクを軽減。環境保全の観点からも必要かと思います。子供達が野山を駆け回った体験が帰巢本能となり、Uターンのモチベーションとなるのではないのでしょうか（男、50代）
- ・商業施設の充実（女、50代）
- ・道路整備等の充実も大切ですが、安全・安心して生活できるよう治安の充実を図っていただきたい。（女、50代）
- ・空き家を有効活用して町営住宅として貸し出す（女、50代）
- ・下水道の整備（女、50代）
- ・車の運転をやめた高齢者には医療と買物の支援が必要と考えます。若い方は外出が容易だが、日中仕事で不在のため近所とのコミュニケーションが不足しがちである。高齢者と若者がうまく助け合えたら良いなと思います。（女、60代）

●豊野地区

- ・移動販売の充実（女、10代）
- ・バスの増。電車があれば…（男、20代）
- ・路線バスの停留所を増やす（女、20代）
- ・交通の便を増やす。買い物等の外出できる環境づくり（女、20代）
- ・電車がない分、車が主要となる。高齢者や学生は自動車に乗れないためバスの充実をすべき（女、20代）
- ・現在は、自然災害がどこで起きてもおかしくないような気象ですが、本当に災害が少な

い整備が出来ればいいなと思います（例えば川の拡張等）（男、30代）

- ・バスの利用をPRする（男、30代）
- ・バスの運行便数を増やすこと（女、30代）
- ・高齢者の車の事故が多くなっていくことが予想されるので、車に乗らなくても移動に困らない手段があるといい。（男、40代）
- ・バス運行を増やすのはもちろんのこと、バス代の値下げも必要。（男、50代）
- ・活性化＝若い世代。従って若い人が住める居住区。そこに雇用の場を造ることが重要。企業誘致もよいが従業員雇用を地元優先、または、限定を条件とすべき。（男、50代）
- ・路線バスの便数を増やすこと、値段も高すぎると思います（女、50代）
- ・主要道路の整備はできていると思います。町内で働く人にとって通勤路の安全は主要です。冬季の道路の凍結による不安で町内で働くことをためらう人も少なくありません。（女、50代）
- ・吉備プラザより中鉄岡山行きに午前、午後の1便ずつでも連絡便を作ってほしい。年1～2回公共交通の会議はあるようですがお互いが張り合っている場合ではないと思います。（男、60代）

●下竹地区

- ・24時間のコンビニを作る（女、30代）
- ・バスの運行便数を増やす。もし、それが無理であれば、町のバスやスクールバス等で対応する。（男、40代）
- ・下水道の整備、ホテルが減少し、環境悪化している（女、40代）
- ・道路整備の充実、下水道整備の充実、交通面での充実（男、50代）
- ・町内を一巡できる道路の整備をして、町民の交流の場をつくること。交通網を整備する

ことより人の交流、仕事場の交流に努める。(男、60代)

- ・川底の砂や石を取り除いてほしいです。大雨などで水位が高くなり大変危険です。草や雑木も生え、上流からゴミや木の枝が土砂に溜ります。(女、60代)
- ・岡山までのバス運行について、現在吉備高原から出ているが、乗継ができない。備北バスとの連携をとれるように時刻の調整をする。賀陽庁舎前にバスステーションを作り、各地区へはコミュニティバスを出し、バスステーションから乗り継いでいろんな方面へ行けるようにすればよい。竹中のグラウンドを使用すれば十分できる。校舎も待合室として利用できる。(女、60代)
- ・自分は運転できないのでバスの運行をして頂きたいです(女、60代)
- ・バス等を小型化して身近な所まで運行できるようになれば人も動くのでは(女、60代)

●吉川地区

- ・町内に高校が無いのだから、バスの本数、路線を増やす。車で送り迎えをしている家庭にもガソリン代の一部助成や電車代も一部助成し、公平にしてほしい。(バスだけはおかしい) 中学も一校になってしまったのだからもっと柔軟に部活を増やしたり、放課後の学習も助けてあげて欲しい(大手の塾は遠い)(女、10代)
- ・公民館をもっと活用する。お年寄りや小さい子供を連れた方がいつでもフラッと寄れるようなオープンスペースを作る。2杯百円くらいのコーヒーをおいて集える空間を作ってみてはどうか。公民館を中心にやってほしいこと、できることを募集する(「ゆずってください・ゆずります」のようなもの)物ではないのでしくみを作るのが大変だと思いますが、有償ボランティアにすれば利用者があるのでは。(女、10代)
- ・町内運行のコミュニティバスはどうか(男、20代)
- ・ネット環境の向上(男、20代)
- ・鉄道必須(女、30代)

- ・バス等の交通機関への補助などが必要だと思う、高い。(女、30代)
- ・バス会社も大変だと思いますが、公共交通機関の充実は不可欠です。(女、40代)
- ・スーパーの充実(女、40代)
- ・岡山市内の高校に通学していて、部活が終わると最終バスに間に合わないので、毎日迎えに行っている。バスの便を増やすのはもったいないので、時間帯を調整してほしい。(利用者にアンケートをとる)(女、40代)
- ・交通の便、吉備中央町に電車を。(女、40代)
- ・車が無くても不便を感じないような暮らしが出来るようにする。人手を要する時、町民は「〇月〇日に何人の人手がほしい」とか「田植えをするから2人の人を希望する」とか予定を出し、あらかじめ町は町内外より、人を登録しておいて(募集)、手伝いをしてもらい、お昼ご飯を提供するとか。ホームステイのようにもっと気軽に人を必要としている側と何かやってみたい、田舎が体験したい人がかみあうようになればよい(女、40代)
- ・高校に通学するバスを出す(女、40代)
- ・路線バスの運行便を増やす。コンビニとかもう少しあってもいいかも(女、40代)
- ・町外に通学、通勤するためにはやはり路線バスの便が少なすぎると思います。特に朝と夕方の便をもう少し増やして欲しいと思います。(女、40代)
- ・日常の車の運転が安全に、安心してできる道路が必要と思う。全町すぐということもできないが、主要幹線道路網の整備が必要。(男、50代)
- ・商業施設の誘致、ICTを整備して、遠くても業績の上がるIT関連等事業者の誘致(男、50代)
- ・通信環境の充実(男、50代)
- ・消火栓の数の追加(男、50代)
- ・通勤・通学(加賀中)通学(高校生)のバス運行を各集落まで(公会堂)運行してほしい。暗くなって山道を自転車で帰宅している中学生を見かけるのが心配する。何かあって

からでは遅いのではないかと (女、50代)

- ・路線バスの運行便数を増やすと共に、値段ももっと引き下げてほしい。(女、50代)
- ・買物が便利なスーパー、保育園の充実(女、50代)
- ・「路線バスの運行便数を増やすこと」←全く赤字でできないですよ。この町から出なくても生活できるスーパー、働き場所、病院があれば「路線バスの運行便数を増やすこと」なくていいのではないですか。どうしてスーパーの誘致ができないのですか(女、50代)
- ・路線バスの運行をもっと利用しやすくする方法を考える(男、60代)
- ・老人の福祉・デマンドカーの運行をお願いします(女、60代)

●大和地区

- ・むだな道路工事をやめ、新たな金の使い道を考える。この町に対するインフラは十分すぎる、むしろ使いこなせていないのに拡充する必要はない。予算だのなんだのやめてください(男、20代)
- ・バスの運行便数の増加(男、20代)
- ・街路灯をもっと増やす(男、20代)
- ・交通網の充実(女、20代)
- ・路線バスの運転あらいな一って前に乗って思ったけど、運賃も高すぎ(女、20代)
- ・バス、タクシーの利用性を高める。電車が走る町になれば…(女、20代)
- ・路線バスを増やしても乗らない人もいると思うので、タクシー利用などの助成をする。空き家を有効活用する(女、20代)
- ・バス路線の増加(女、30代)

- ・ 不要な道路が作られている。もっと別のことに使わなければいけないのでは。福祉バスなどお年寄りが利用しやすいものに。（女、30代）
- ・ 既存道路整備の充実、高速通信網の充実（男、40代）
- ・ 吉備高原都市に住むにも交通が不便である（男、40代）
- ・ 総社市が取り組んでいる「雪舟くん」のように、自動車に乗れない人や高齢者の足となるようなものがあれば良い。路線バスより役に立つと思う（女、40代）
- ・ 水道整備。役場でしか出せない証明書を休日や夜間にも出してくれると助かる。岡山市みたいに。（女、40代）
- ・ 緊急時の救急車の到着に時間がかかるので改善してほしい（女、40代）
- ・ 町内だけで、衣・食・住、すべて満足できる環境づくりはできない。ある程度の町内における利便性の向上対策は講じられるが、どうしても足りないものは、隣接市町との連携をうまくとっていく（男、50代）
- ・ 仕事の場所を増やす（会社の数を増やし、定年しても働ける部署を設ける）（男、50代）
- ・ 路線バス、ガソリンスタンドを増やしてほしい。土地の有効利用（空き地、空き家をなくす）（男、50代）
- ・ 町内全体で利用でき、年齢に関係なく利用できる乗り合いバス、タクシーなどの企画実施。（女、50代）
- ・ 総社市の雪舟くん（市営の巡回バス）のような高齢者の足になるもの。町のバスの有効活用希望（女、50代）
- ・ 中学生の通学バスの有効利用。町内医療機関を経由するバスの運行（女、50代）
- ・ 道路や水道管、橋など老朽化していく中で、事前整備を行い、安全性を確保できれば住みやすく安心していられると考える。それには町民の意識（よりよい町をつくる）の共有が必要（女、60代）

●津賀地区

- ・路線バスの運行便数を増やすこと、せつかく吉備高原都市から岡山駅まで行くバスがあるのだからもっと本数を増やしてほしい（男、10代）
- ・交通の便を増やしてほしい（女、10代）
- ・鉄道の布設が望ましいが難しいようなら低価格で最寄りの駅へアクセスできるようなシャトルバスの導入。インターネット（とりわけ光ファイバーを用いたもの）の利用地域の拡大（男、20代）
- ・JRの運行（男、20代）
- ・電車があればいいのに。（女、20代）
- ・路線バスの運行便数を増やす（時間・行き先等）（女、20代）
- ・工場、商業施設を集中させすぎないこと。通信不良個所の改善。道路工事後のアスファルト舗装の修繕。歩道の整備。（男、30代）
- ・路線バスの運行便数を増やすこと（女、30代）
- ・インフラについて、観念的に考えない事だと思います。具体的にこの地域で生活するというイメージがなければ必要性が生まれないのではないのでしょうか。（女、30代）
- ・公共交通の充実、公共交通が十分でない地域においては、自宅にいても生活に必要なサービスを受けられること（買い物支援、行政の出張サービスetc）（女、30代）
- ・吉備中央町は車に乗れないと誠に不便な所になっています。電車なし、バスも少なく、学生・老人・病人等には本当に不便だと思います。せつかく有るのだからスクールバス等の有効利用をもっと考えたら良いと思います。若い人が住めるアパートなどがもっと有ると良いのにとと思います。（男、40代）
- ・吉備高原都市を中心とした取り組み（同時に商業施設の充実）。現時点での産業基盤の拡大（男、40代）
- ・公共交通が不便である（岡山県内すべて）県全体で検討してほしい（男、40代）

- ・ 高校生の通学バスの便数を増やす。歳を取って、自動車に乗れなくなると、どこにも行けないので、デマンドタクシーの充実を望む。(女、40代)
- ・ インターネットがケーブルしか無いので…もう少し選択肢があれば。路線バスを増やすことは必要だと思うが、乗る人が少ないのに大きなバスを走らせるのはむだだと思う。マイクロバスなどで良いと思う。町内循環コミュニティバスなどがあれば、年配や学生などが動きやすくなるのでは。(女、40代)
- ・ バスの運行も大切ですが、道路が凍ってもそのままの場所もたくさんあります(女、40代)
- ・ 路線バス及びふれあいバスの増便(男、50代)
- ・ 路線バスの運行便数を増やすこと(男、50代)
- ・ 路線バスの便数を増やすこと。眼科、耳鼻科、産婦人科等の開設(女、50代)
- ・ 路線バスについては岡山便の復活、町内巡回バスの復活のをお願いします。(役場賀陽庁舎・加茂川庁舎・ルミエール病院・吉備高原都市など)(男、60代)
- ・ 岡山市、高梁市と当町を結ぶ交通機関の充実を図ること(男、60代)
- ・ 県道、町道の立木を切らないことにはバスも運行できない。スクールバス、運送車輛も安全に通行できない現場もある(男、60代)
- ・ 公共交通の充実、確保が最も求められているのでは。町内、町外を結ぶバスの小型化と便数の増加が最重要課題かと(女、60代)

●円城地区

- ・ 住環境の整備(アパートなど)1人暮らしできる所をつくる(男、20代)
- ・ 交通網の整備(男、20代)
- ・ 電車が近くにあればと思います(女、20代)

- ・光高速ネットの全世帯化を行うことでIT企業をはじめ、大企業のデータサーバーや研究所の誘致へとつなげられる（男、30代）
- ・情報の周知、（車の運転ができない人用の）外出のための交通網整備（女、30代）
- ・路線バスがあると、車の運転ができないお年寄りが助かると思います（女、30代）
- ・高齢で車の運動が出来ない方、店が遠い方への交通の充実（女、40代）
- ・総合病院を呼び寄せることだと思います。（女、60代）
- ・県道、町道に伸びている枝木の伐採を希望（冬場が危ないため）（女、60代）

●長田地区

- ・デマントタクシー、町内バスは最近運行されていますか。狭い道などは、小・中学生が安全に通行できる歩道を充実してほしい。（男、20代）
- ・道路の道幅の拡張（女、20代）
- ・道路整備（危険物の削減）。地域に根差した活動の援助（声かけ運動など）（男、40代）
- ・現状では住環境の整備は整っている。町内企業への就業のみならず、近隣市町への通勤も多く見かける。特に岡山市への通勤時間の短縮が課題か。例＝岡山駅－岡山空港－吉備高原。リニアモーターカー誘致・設置（男、60代）

●豊岡地区

- ・路線バスの運行便数を増やすことも大事だが、電車など鉄道もあってほしい。（男、10代）
- ・電車を誘致（女、20代）

- ・もう少し高齢者の足になるものがあればいいのでは（女、30代）
- ・医療機関の充実（小児科・耳鼻科・皮膚科など、また内科医も最近少ないとのこと）近隣の市などで走っているバスも考えてみてはどうでしょうか（女、60代）

●新山地区

- ・町内循環バス、高速情報通信網整備（男、40代）
- ・生活交通の充実、医療機関の充実（男、50代）

●不明地区

- ・町内に住む場所が少ないので、住む場所を増やすこと。小さい子供達がめいっぱい遊べる公園がほしい。公共交通も不便なのでバスの便を増やしてほしい。車で買い物などに出かけるしかないので、車が運転できない人は、タクシーを割引とかしてほしい。（女、20代）
- ・バスの便を増やす。病院（リハビリ）の内科、小児科を。（男、30代）
- ・路線バスの運行便数（夜の遅い時間帯が欲しい）行き先のルート拡大希望（女、30代）
- ・路線バスの運行便数を増やすこと。また、春から秋にかけての道路の草刈作業など。こうした整備にかかる負担（業者への委託料）の増加など、町民負担が減るのなら税金使ってきてきれいにしていただくのは大いにけっこうだと存じます（女、30代）
- ・路線バスの運行便数を増やすこと（不明、不明）
- ・小さなバスで良いので便数を増やしてほしい。高梁市や岡山市までのルートができるか（不明、不明）

(2) 自由意見

町が活性化し、将来的な人口減少に歯止めをかけるためには、町としてどのような施策を重点的に進めるべきだと思いますか。また後継者が将来にわたり吉備中央町に住み続けてほしいと感じることは何ですか。あなたが普段感じていることを教えてください。

(ご自由に記入してください)

●上竹地区

- ・買い物が不便なので、もう少し充実させてもらいたい。病院の少なさ、皮膚科や眼科などをもう少し充実。カフェのような、少し休憩ができるような場所がほしい。町おこしのなものをもう少しアピールした方がいいと思います。(男、20代)
- ・自然を重視するならば、車が活発に通る道路よりも鉄道を創設した方が良いと思う。そして、町のPRに全力を注ぎ、吉備中央町に来て良かった、住んで良かったと思われる場所にするべき(男、20代)
- ・農業(米)の安定がない。草刈補助金を拡大してほしい。医療の安定がなく不安である、特に夜間が不安である。(男、20代)
- ・後継者への優遇制度のPR、そして、情報発進に力を注いで、少しでも町内の魅力を伝える努力が大切(男、30代)
- ・人口減少に関してはそこを何とかしようと思っても解決策はないと思います。減少したときにどういった町を作っているかの方が現実的な気がします。小部落を維持していく事がこれから益々難しくなると思いますので、長期的に毎年コンパクトシティを作るための投資をするべきではないかと思います。若者の結婚に関しても本人の気付きや価値観が変わらなければ意味はないと感じます。直接的に訴えるよりも希望や楽しみを感じさせるような質の高い、町での生活があれば変わるきっかけになると思います。(男、30代)
- ・田舎に住んでいるとお金のいる事が多い。物価も高いし祭りごとも色々あって街にくらべ田舎で生活するのは大変なので、その辺の改善ができればいいのかなと思う。また、田舎の人の考え方を変えるような事が出来たら…(男、30代)
- ・町自体が活性化するためにも、役場の方々のクオリティーも高める必要があると思います。近年で低めになってきているので、よろしく願い致します。(女、30代)

- ・市内に比べたら緑豊かで、綺麗で、静かで、のんびりしていてとても良いところだと思います。人口減少は深刻な問題だと思います。観光客がよく「どこか食事ができるところありませんか？」と聞かれるので、飲食店（カフェなど）を増やすのも1つの手かもしれません。また、交通の便、買い物、公園の有無も大切だと思います（女、30代）
- ・家や墓を守ってほしい→その気持ちが育ってほしい。食への安全を求めるなら自分で食べる米や野菜を大変だけど作ってほしい。吉備中央町にはその土地がある。害獣との共存→昔のように山裾をきれいにする。山に材木になる木ばかりでなく原生林にする（戻す）そのための林業の充実。子育てもだが、子作り支援、なぜ子どもが今まで住んでいた家を出なければならないのか、仕事なのか、家が古い（トイレ等が古い）からなのか、学校がないなど、わかりきってても再度見つめる必要がある。それはわかっていて今までも十分議論したからといっても、少しもかわっていないのならまだまだ。大事なのは家族の絆を裂かないようにする事だと思う。（今はやむをえず遠い学校へ行っているとか仕事がないとか）（女、30代）
- ・移住者が入りやすいように町民1人ひとりが受け入れる姿勢を持つことが必要かと思います。自然環境を失わず、昔から残っている行事なども失わないままで、新しいこと（教育面や企業面など）も取り込み、発信していける町であってほしいと思います。（女、30代）
- ・あれもこれもして、平均して60点でなく、施策を絞って特化させる方が良い。「若い世代、子供を増やす」に重点をおくなら、高齢者への支援を削る等して、お金をまわす。「居住」を重視するなら「観光」は周辺市町村にまかせてお金をへらす。ゴーストタウンになるので住み続けてほしいと感じるのは当たり前ですが…働く場所がないと住めないの、町内あるいは町外でも近い場所へ、企業誘致がやっぱり一番大切かなと思う（男、40代）
- ・生まれた所だから、住みたいとは思いますが、全てにおいて生活には不向きだと思う。県内への移動は全て車で、1時間くらいの中心地というのは、便利と考えてはいるが、山道、高速料金の高さは、仕事の面でマイナスとなっています。自然の中で子育てと思い、Uターンはしたが、他に魅力が無いのは、永住の考えにはなりません。（男、40代）
- ・先人の叡智に学ぶことが大切で高齢者の方々の知識を活かす場をさらに創出し、子育て支援を地域リーダーに委ねることも選択肢の一つかと思います（男、50代）
- ・農業に感心を持てるものを考えて若い世代もいずれは「自分達もやりたい」と思う基盤作りをしてほしい。（女、50代）

- ・私は退職し、特定疾病のため、就業は無理です。その中で町の福祉の充実はまずまずだと介護サービスを利用させて頂き感じています。町の人口の多い事（増えていること）はなにか街の魅力があるからだと思います。アンケートの項目の中に私の答えられないところ、必要ないのではないかとと思われるところには、記入していません。吉備中央町に愛着を感じている者として、今後町の活性化をはかるためには、重要なことばかりです。これからの若い人、子供達が住みよい町になるように若い人の意見を取り入れていただき、頑張っていたきたいと思います。（女、50代）
- ・農業と福祉の町として特色ある町づくりで若い人、高齢者が住みたいと思うような町になれば良いと思います。（女、50代）
- ・結婚しても定住できる支援（住宅・仕事・子育て）と吉備中央町のPR（女、50代）
- ・高齢者の健康年齢を高める施策を施して、高齢者が元気で働いていれば跡取りが帰り（定年になり）人口も減らない（男、60代）
- ・今は核家族だが孫達も社会人になれば親は実家に帰ってもらいたいと日頃思っています。家族の増えるのを楽しみにしている今日この頃です。若い者は結婚するとどうして町内から出るのか、町職員の人でも他町に住まないで町内に1人でも多く住めば人口や戸数も増えると思うのですが。（女、60代）
- ・生活できるだけの収入と住む家、仕事が続けられるような後方支援、子どもの教育支援と老後の安定があればこの地で暮らして行けるでしょう。二世帯住宅での三世帯同居か、スーパのさめない距離の住環境（お互いに助け合うことができる）が私の理想。（女、60代）

●豊野地区

- ・近年では、新規就農のために移り住んできた方も増えていてとても嬉しく感じています。より知ってもらうためにはちょっとした体験を開催したりすると良いと思いました。（女、10代）
- ・高校があればいいと思う。岡山市内に学生寮を設ける。町がつくり、土・日は吉備中央町に帰るなどの条件をつける（男、20代）
- ・若い世代（10～40代）の方々が地域振興のために活動ができる環境づくり（女、20

代)

- ・子育てのしやすい町であると若い世代の方が住みやすくなると思う。また、親子でのふれあい、高齢者同士の集まりもあると住みやすい。もう少し、交通を便利にして子どもから大人までが不便さを感じない町になるとよい。家族目線ではなく、独身などが住める場作りも必要である。(女、20代)
- ・若い世代が集まる場の提供が必要。町外から来てもらうにはなかなか難しい。ネットを活用した広報を町外の人達に向けてもっと行うことはできないだろうか。住むとよいことがあるというアピールが必要(女、20代)
- ・若い世代の人のため、特に、単身者に対しての住宅が少ないため、企業誘致とともに住宅環境の整備も重要だと考えます。(女、20代)
- ・ふるさと納税のように、全国のニュースで話題になると、自然に人口は減少しないような気がします。また、農業立町の吉備中央町を全国にアピールしていただきピオーネをはじめたくさんのおいしい作物が有名になれば人も増加してくるような気がします。(男、30代)
- ・生活をしていく上で、不自由ない環境を整える。町から1時間程度で主要都市にアクセスできるを売りにするのではなく、町内で生活が完結できるように持っていくようにする。(男、30代)
- ・個人的には(観光地＝静かに住めない)と思うので、あまり人の押し寄せるような状況は好ましくありません。イベント後のゴミの凄さを見ても改めてそう思います。県の中央にあり、ICを使えば地方への日帰りも割に自由な位置なので、拠点としての魅力は大きいのでは。(男、40代)
- ・食べ物に限らず、地元から物品等の購入を行政はしっかり行わないと、地元の商業者はほとんどいなくなってしまう。行政は地元を活かすことをよく考えた方がよいと思う。(男、40代)
- ・高齢者の多い町で、あまりにもいろんな役(愛育委員、栄養委員、体育委員などなど…)が多数あり、負担、重荷を感じる。移住してわかったことは町から(都会)離れた所ほどマナーが悪いし、いじめ(子供～老人)がある。不燃ごみを平気で燃やす(環境汚染)上記のことを考えると人口減少に歯止めがかかるのか。住み続けることができるのか疑問です。この状況を知った時、一生住みたいとは思わなかった。根本的な所から直さな

いと町の活性化にはつながらないのかなと思いました。草刈は町外からヘルパーに来てもらうことで住民の負担が減るのでは。ロマン高原でイベントがあっても店がないため町外からの人が困る。せっかくコンサートがあっても町内の商店さんは潤わない。(女、40代)

- ・人口減少に歯止めはかかりません。これは地域の問題ではなく、日本国全体の問題です。これだけ少子化していて、人口を増加させることを考えても無理な事です。命をおろそかにしている政府、脱原発できないし、ワクチンの強与など政府が人口を減少させようとしているのに。生きていく正しいあり方を、もっと普通の人を知るべきです。社会のあり方を根元から変革しない限り難しい問題です。(男、50代)
- ・やはり若者が安心して働ける場所(仕事)の確保、魅力ある町づくりにすることが大事だと思います(男、50代)
- ・若い人の定住を目指すためには、子どもの保育教育の場の充実、そして日用生活品の商業施設の拡充。働く場所(企業)の確保。税制の優遇制。それらを確保し、近くに店があり子供の教育の場があり、働く場所がある。最後に安価で入居できる住まい(町営住宅など)を確保することが必要だと思います(男、50代)
- ・自然を感じられてすばらしい地域だと思います(女、50代)
- ・吉備中央町内の田畑の管理が若者にとって負担となっているのではないのでしょうか。一世代前は先祖の田畑を守ることに力を注いできましたが、今の若者やこれからの人々にとっては儲けにもならない負担となるものとなっている。そのようなしがらみから逃れるために町外へ出るのではないですか。吉備中央町にとって米作りや他の作物を作る事が重要なら農業で収益を上げられるような方法(農機具の安いリースとか、税金軽減とか)を考える、対策をうつことが重要だと思います(今のままでは若者にとって何のメリットも夢もない町としか思えないのではないですか)(女、50代)
- ・3世代家庭の推進(水道料の無料化)(男、60代)

●下竹地区

- ・生まれてから高校まで吉備中央町で暮らし、県外、岡山市内に住み子どもの出産を機に帰ってきたのですが、一番に思ったことは保育園に途中入園できず(先生が足りてない)

その間、子供達を遊ばせる公園、施設がなくて困った。北保育園に週2で行っていたが、公園（吉備プラザの所）もイベントがある時には綺麗にしてあるが、何も無い時は草も刈ってなくて遊べなかったし、小さい子（0～2歳）くらいの子が遊べる遊具もない。竹荘の中学校のグラウンドなど何も予定がないのであれば公園などにはなりません。役場からも近いし、ロマン高原でイベントなどがあった時も近いので活用できると思う。吉備中央町に帰って来て山本町長さんに以前子ども達が遊べる場所を作って下さいとお願いし、「考えてます」と言われてましたがどうなりましたでしょうか。竹荘中卒業生として中学校のグラウンドが日々草が生え荒れていくのは悲しいし、きっと思っている人はたくさんいると思う。役場がある中心部に公園や運動が出来る所ができれば、子ども声、又、親も一緒ににぎやかな中心部になると思う。こういう所があればのびのびと体を動かし、子供、大人、お年寄りの健康づくりにもなると思う。ぜひお願いします。（女、30代）

- ・交通が不便（女、30代）
- ・ふるさと納税でお米をとりあげているので、吉備中央町のブランド米生産やお米を使用した食べ物（スイーツなど）を開発し、販売する（男、40代）
- ・小さい時から、町内にある職場を子供達に見てもらったり、経験してもらったりして、子供達が将来、仕事をしてみたいと思ってもらえるようになったらいいかなと思います。（女、40代）
- ・近所づきあい、イベント、草刈、清掃作業など多すぎる。住民にとって負担（女、40代）
- ・町民の方に郷土愛の気持ちを持ってもらう。町職員及びJA職員の意識の統一。居住の見直し、話し合いの場を作る（男、50代）
- ・交通網の整備、中央部を生かして施設を作り、開催する。自然を大切にして、今の環境を守る。巡回バスを走らせること。昔は国をおさめるには治山、治水が出来ることでした。（男、60代）
- ・高齢となった私には、何と答えたら良いのか、また、わからない点が多くあり、空白の場所が多く有りますがお許し下さい。吉備中央町は災害も少ない良い所だといつも思っております。お世話になっております。今度ともよろしくお願い致します。（女、60代）
- ・若者の働く場所ができれば自然と町の活性化になると思います。（女、60代）

●吉川地区

- ・他の地域に比べると給与が安い。職業も限られるため、30分ほど車を走らせれば時給も良く交通費も出る。町内で空き家を借りるにしても高い家賃だから、通勤などに便利な町外へ出ても同じ家賃でそこそこの家があるし、時給もいい。買物も便利で病院もたくさんある。若い人ほど田舎の付き合いとか部落のことなど面倒に思う。高齢者や若夫婦には手厚いが、中間層や父子家庭、母子家庭は住みづらい。町営住宅や父子・母子家庭専用の住宅があっても良いと思う。(女、10代)
- ・他と違ったことに着眼する。たとえばルミエール病院に祖父の見舞いに行くときにいつも感じるのだが、お年寄りが夕方歩いている姿をよく見かける。いつも誰もが黒っぽい服を着ているのでヒヤッとしたことが何回もある。町全体で、特に高齢者に黒っぽい服禁止。たとえば赤や黄色のジャンパーを配布して野良仕事に出る時も明るい服を着るようにすすめる。「あの町はお年寄りがみんな明るい服や柄のある派手な服を着とるで～」といわれるような取組はどうか？目立つ方が安全だし、町全体が明るくなる。みんなが派手な服を着ていれば「こんな赤いもん着れん、恥ずかしいわ～」はなくなる。当たり前になるのでは。以前パスポート申請に庁舎に伺いました。玄関入った所に机あり、人がおられたのでかえって入りにくかった。案内ならば違う工夫をしてみてもどうでしょうか？イラスト入案内板とか、よく利用される窓口へは色つき⇒でそこまで導くようにしてあげる等。もうひとつは種々のポスターちらし類の貼り方を工夫してみてもどうでしょうか？吉備プラザ内の支所も同じです。ちょっと足を止めてみようと思えるようなオシャレな貼り方を工夫してみてください。今のままではゴチャゴチャしているだけでどれが新しい情報なのか、今一番伝えたい情報がなんなのかわかりにくいです。庁舎内もスッキリ美しく！(女、10代)
- ・まず働く場があること(男、20代)
- ・雇用確保、土地安価提供(男、20代)
- ・企業誘致による町内就業者数を増やす。(男、20代)
- ・やはり交通の便が悪すぎるのが一番の問題だと思います。車の免許を持つ人はさほど不便さは感じないですが、学生の子供は非常に不便に感じています。子供の進路のことにしてもどこに行くにも遠く、選択肢もせばまり通学の面で本来行きたい場所へもなかなか行けないように思います。行ったとしても親の負担が大きすぎます。子育て世代の若い人がもっと住みやすい町になれば人口は増えると思います。(自然環境や町民の方

はやさしく親しみやすいので) (女、30代)

- ・仕事に行きながらの農作業の仕事がキツイ。将来的に若者が減り、周りの田がどうなるのか? 子供に負担がかかってくるのでは? 各家庭で自分の土地・田の管理をきちんとして欲しい (女、30代)
- ・いつもお世話になっています。とても難しい問題です。私も、今まで、一生懸命に頑張ってきたつもりですが、中々うまくいきませんでした。子供も3人産んで子育てして、働いて、介護して看取って…。PTAのことも、組合のことも、家族のことも、仕事も必死でやってきたけれど、病気や色々な事があり、組合の役もできず、住むことも無理な状態まで来てしまいました。多分、皆さん、色々な事を抱えられているので、それぞれの方々が、気軽に相談でき、あたたかい町になればと思っています。住みやすい町。みんなで助け合える町。やさしい町になればいいなと思っています。他とはちょっと違う町を目指して下さい。よろしくお願いします。ありがとうございました。(女、40代)
- ・農業、米が安い、手がかかる(草刈等)のに収入にならない。若者が出ているので、年寄りだけでは荒れ地が増えている。古い人は新しい事に対して、なかなか手が出せない。色々考えてくださっている人たちに感謝します。まだまだこれからがスタート出来る時。5年後、10年後が輝かしい町になっていくように協力出来ることはやっていきたいと思っています。(女、40代)
- ・吉備中央町にしかない魅力ある町づくりをしてほしい。農業を大規模化し、会社のようにする。インターネットを充実させ、企業を助ける。若者が楽しめる施設を作る(女、40代)
- ・環境の良さと交通(道路)整備されていて岡山市内へ(通勤)30分というところに魅かれて転居して来ましたが、思ったよりも物価が高く病院も不便(小児科の信頼できるところがなかったなど)で、週2、3回は岡山市内へ行っていました。ネットの通販が安く便利になったので出かける回数は減りましたが、思っていたよりも町内で事がすまないで、ずっと困っている状態です。年をとったら住み続けるのは無理ではないかと思っています。不安だし、他人にあまりすすめないかもしれません。高校生、中学生の子供は、娯楽がなくて、家にこもりがちです。もっと気軽に使えるスポーツ施設やテーマパークみたいなものがあるといいです(女、40代)
- ・イベントとかもう少しあってもいいかも。スーパーも大きい百貨店などがあった方がいいと思います(女、40代)

- ・若い人たちが住みたいと思える町になってほしいと思います（女、40代）
- ・子供のころから地域をあげて、子供たちに自分の住んでいる地域に愛着を持ってもらえるような環境の整備が必要。子供達が成人したとき、町内で就職できる価値の高い職場の誘致、極端な例をあげれば、町役場職員の町内採用を進める。（男、50代）
- ・特産品、特色を打ち出す。仕事の創出。（男、50代）
- ・未来型農業の促進、支援（男、50代）
- ・吉備中央町に転入してまずビックリしたのが水道代が高額なこと、以前住んでいた市の2ヶ月に1回の集金額より吉備中央町の1か月の水道代の方が高額だった。町外からの供給に費用がかかるとか、維持費がかかると聞いていますが、生活していく上で一番のライフラインだと思います。水道が高いから山水などを風呂や洗い物に使用している家がありますが、安全面はどうなのか？税金の使い道として優先的に水道の供給、維持に使用し、いくらかでも水道代を下げることはできないのか？（女、50代）
- ・子供には、近くに居てほしいと思うが、働き口が無いので遠くに出てしまいます。働ける場が沢山あったらと、まず思います。人口減少はこの地方でも深刻で、難しい問題です。私たち大人が農村部の良さを見直し、少々不便でも町内で買物をするとか、できる事をしなければいけませんね（女、50代）
- ・他から移住する人よりも、町内に勤務している人（若い人達）に、将来移住してもらう方の対策、助成をしていかないといけないのではないかと思います。（女、50代）
- ・吉備高原都市は岡山の財政を悪くしました。それを良かったと言ってもらえる町にするには、何年もかかるけど1歩ずつ目標をたてて町民が一体となり努力することです。北海道も1人の人がラベンダーを各家に配り、植えて町がすばらしいラベンダーの町になりました。20～10年くらいかかったようです。吉備高原都市の良さは自然ですが、メインの花を植えてアピールすることが大切です。それには老人のボランティアも若者のアイデアも必要でしょう。とにかく1年ずつどうしたら良いかではなく30年後、西の北海道、飛行機に乗らなくても行ける、もう一つの北海道を作るとの目標で1年1年のこつこつとした地道な花づくりなどが重要だと思います。それにより若い人が小物の店、カフェ、雑貨の店など集まって来るのを町が応援するのです。空き家貸し出しなどで。（女、50代）
- ・子育て支援や教育の充実に他の市町村に類を見ないような徹底した政策、医療機関の充

実が必要（男、60代）

- ・ 1日1回でいいですけど、国立病院を回るバスがあればいいと思います。帰りも1日1回まわってほしいと思います。年をとると病院に行くのが1番困ります。（女、60代）

●大和地区

- ・ 両親が老いて車でしか移動できないので心配だ。病院まで遠いし、店もありません。この町で生活するには大変な事ばかりあります。近くに病院や店のある所に引越しを考えるしかありませんね。（男、20代）
- ・ もっと楽しむべき。小学校の時「なにかやろ！」と呼ぶのではなく、楽しく人が遊んでいる所には自然と人が集まったはず。頭を使わず心を使え！役場の職員が笑顔でなく“お役所仕事”なんていわれているようでは他と同じ（人口減少）、ましてや、大都市ではないのだから。ならば大都市にはできない柔軟性で楽におもしろいことをしようよ。町が街の真似は出来ない。教育：親・子で育つ（休みのイベント・塾・部活・他校交流・質のいい講師→町民から）財政：今一度経験や踏襲を見直す。ムリなら若い子に譲れ。必要な人の所には、声が出ないことが多い。バラまけばいい。足りなければ町民が払うさ。頑張れ！役場！町民は期待しているゾ！（男、20代）
- ・ 同級生との交流の場を提供、推進すること。仲の良い友人がいれば、住み続ける理由になるかも。（男、20代）
- ・ 議員定数削減、議会議員の若返り。田舎の良さを残しつつ企業や商業施設の誘致、発展。議会を日曜日にも開く。町長等との意見交換会を開く（男、20代）
- ・ 町民が一体となって参加できるイベントをする。働く場所が町内にあまりないため、町外へ住む若者が多い。若い年代に夢と希望を（女、20代）
- ・ 吉備中央町に住み続けるメリットって何？そこをもっとアピールしては？教育とか進学で、町から県外へ出る人も多いが、また帰ってここで地域のために仕事をしたいと思えるように、若い頃から帰って来てねとアピールをする（しとく）もっと充実させるところはあるけど、そのまま良い所も沢山あるからそこは勘違いしないでほしいな。今の世代は、地域との繋がりや人との繋がりより、ネットがあれば…とってしまうから、地域の集まりとかちょっとしんどいかも。でもたまに実家に帰るとやっぱり落ち着

きますよ！だいぶこどもは減ってしまったけど。（女、20代）

- ・町内に住み、農業などの仕事をしている若い人たちが集まっていいところをたくさんアピールしていけるようなことをする。例えばHPや無料の動画サイトに興味を持ってもらえるような動画を作成してのせる。町内が広く、色々な施設や店がバラバラしているので、もう少し近い距離に作る。（女、20代）
- ・子供が生まれた後も、安定して働ける場所を提供する。企業誘致（女、20代）
- ・町の職員は、地元の人を採用すべきだと思います。自由に若者が集う場所がない。圧迫感のない自然に住みたいと思えるような環境を考えてほしい。交通機関が不便だと思うのでもう少し利用できるような対策をすべきだと思います。もっと幅広い年齢で考え直すべきかと思う。普段、車で通勤している人も対象に、見直しの計画を考えてほしい。特に冬場の対策を。吉備中央町を1つにすべき行動を進めて下さい。（女、20代）
- ・若者にとって住みやすい環境づくり。吉備中央町で育った子どもたちが住み続けることができる取り組み。自然を活かす（女、20代）
- ・世帯が減っているのに地域のイベント、活動が多く負担なので、必要か否か見極めて削減。町で役割を負って雇用につなげてほしい。（女、30代）
- ・若い人が働けるところ（女、30代）
- ・日々の生活に欠かせない生活用品を備えるにもショッピングセンターがないため時間をかけて他町（市）へ行かなければならない等、町外へお金を落とす事が多い。町が潤うと町民も生活しやすくなる。税金が高い。（男、40代）
- ・町のよい所を知ってもらえる工夫をする。雨の日でも活用できる施設（遊び場）を作る。例）おもちゃ王国のような、外でも中でもあそべる所、幼稚園や小学校の遠足に来られるような所、キャンプとかもできる場所。国少はちょっと行こうとする所ではないと思う。キビプラザに屋内外で小人から大人まで楽しめる所があれば人は集まると思うし、雇用も必要となる。このアンケートはもう少しわかりやすい、こたえやすい内容にしてほしい（女、40代）
- ・大型商業施設などがあれば近郊の人たちも集まり町が活性化される。まずは人に集ってもらい、吉備中央町の良さを知ってもらいたい。私の周りには吉備中央町を知らないという人がちらほらいて淋しいです。（女、40代）

- ・子育てをしている時、母親が多く集まったの茶話会みたいなことがなく、必ず子供と一緒になので色々聞きたい事や子供の事で、子供に聞かれず話をしたりする場がない。習い事をさせたくても情報が少ない。町内での出産施設がない。岡山県の雇用賃金が低い(女、40代)
- ・日本全体が人口減少になると思う。国が対策を考えないといけないと思う。町としては、住みやすい便利な町を希望(女、40代)
- ・商工業については、他市町を上回ることは到底できない。観光もそう。これといった観光地がないのだから。立地的には、当町はそんなに悪くはない。ある程度の道路網の整備(JRはないけど)はできている。元々、当町は農業中心の町だったのだから農業を見直すべきと思う。省力化、効率化の農業方法をさがし、専業・兼業、また規模の大小に限らず町をあげて大胆な支援策を講じ、農業で生計が立てれるように支援、応援していく。(男、50代)
- ・人口が減っているため交流(近所なども含め。)が少なくなっている気がする。地域の人の顔を知らない…という人が多いようだ。人口が少なくても活気ある町になってほしい(男、50代)
- ・食料品、衣料品等安くて品揃えの良いお店が町内に欲しい。農業、稲作、野菜づくりで生活が出来るようになれば後継者もでき、年寄りも頑張れる。助成が欲しい(女、50代)
- ・やっぱり職業(仕事)が一番だと思います。若い人にとって生活ができれば考えてくれるのではないのでしょうか?(男、60代以上)
- ・交通の便、働く場所、この問題が解決していれば大分若い人が町内にとどまるのでは。子供の進学で、バス賃は高く高校以上は進路に悩んだ事を思い出します。今の親は大変だと思います。総社方面だと駅まで毎日送り迎えをされていて、苦勞をしておられます(女、60代以上)
- ・若い人が定住できる手助け(女、60代以上)

●津賀地区

- ・都会でも人口減少、少子高齢化が進んでいるのだから、吉備中央町で人口が減っていく

のも仕方ない。吉備中央町は働く場所は割とあるのに住む場所がないから来てくれない。仕事を探している人は沢山いるはずだから、住む場所を増やせば、その家に入って、吉備中央町で働く人も増えるんじゃないかと思う。（男、10代）

- ・せつかくよい自然環境があり、道路も整備されているのだから、それらをもっと積極的にアピールするとともに、町外へ転居を考えている人に、どのようなことを求めるのかアンケートを取ること大切だと思う。他所にはない強みを見つける。他との差別化を図り、魅力を感じさせることも合わせて大切（男、20代）
- ・交通の便が良くなれば、通勤や通学に不便さを感じなくなり、住み続けられると思う。なぜなら、吉備中央町はバスがあってもバスの時刻に限りがあり、夜遅い帰りになってしまうと、すぐに帰れず、親に頼らないと帰って来られない。また、町に大きな商業施設がないので、町外に買い物に行かなければならないといったことがあるからである。したがって、交通の便の改善、商業施設の開発が重要なのではと考える。（女、20代）
- ・吉備中央町に魅力がないわけではありません。県外に住んでみて、より一層、吉備中央町への愛着が強まりました。自然の豊かさは便利なところへ出ることで、感じることができました。一方でその強みを恥ずかしいと思ったり、中途半端な形でしかアピール、活用ができていないように感じます。実際に私自身が「地元は吉備中央町で、岡山県の田舎です」と笑いながら言い続けたら周りの人も笑いながら、バカにしながら、いつの間にか名前を覚えてくれたり、ネットで検索してくれたり「テレビに出てたね」と言ってくれるようになりました。地道に、かつ堂々と、吉備中央町の名前や強みを伝えるべきなのではないでしょうか。一町民として応援しております。いつか地元吉備中央町に恩返しをできるよう私も頑張ります。（女、20代）
- ・不便な事が多く利便性を考えると、夜遅くても光を見ると安心すると思う。現在町内の商業店舗は、午後9時を過ぎるとほとんどしまっているの、ゴーストタウンのように思えてくる。また、通信面でも、携帯電話の電波の届かない地域もあり、各社と改善検討を行っていただきたい。（男、30代）
- ・どんな空き家があるのか。そもそも空き家あるのかな（女、30代）
- ・地域の中で、一人ひとりが飾らず、気張らず、ありのまま過ごせたなら、他人にも関心を持てるようになる。いろんなタイプの人が集まれば問題も生まれるが、統制という形ではなく、思いやることができたなら、理解を深められる。この地が互いの居場所となれば、町は自然と活性化するだろう。人間だれしも魅力的な人が集まる町に住みたいという願望を持っているのではないだろうか。その対象が多い程、出会いの数も増えるよ

うに思われる。(女、30代)

- ・町として核になる地域を形成していくことが必要である。人口の減少により地域コミュニティの維持が難しくなり、行政サービスも行き届かなくなるので多くの人に町に住み続けてもらい、にぎわいのある町であってほしいと思う。(女、30代)
- ・町議の方の年齢がものすごく高く、若い方が行政に係らないのが非常に残念です。若い方がもっと興味、関心を持ってもらえるようにNHK“花燃ゆ”の松下村塾ではありませんが20代・30代・40代の方々が行政、町おこしについて考える、意見するなどの交流会のような会が有れば良いのではと思います。住民会や地区でここは何名とか決めて無理やりにでも出てもらうとかも良いのでは。ふるさと納税のお米はTV・雑誌等でも取り上げられ、米部門1位、人気還元率と話題作りにはとても良かったと思います(そんなに還元してはとも聞きますが)へそっぴーはとても良く可愛く出来ていて今後の活躍を期待しています。(男、40代)
- ・吉備中央町に電車が通れば、そして、その駅の近くへショッピングモールなどがあれば人は集まって来るのではないかと思います。吉備中央町は自然がまだまだたくさん残っています。みんなはいやがりますが農業にとり組むには適した所だと思います。食べ物がないと生きて行けません。吉備中央町は農業モデル地区として町が広まっていくことを願っています。(男、40代)
- ・町を便利にするための施設が必要です。店舗(スーパー、飲食店、ホームセンター、雑貨等)娯楽、病院、交通(都市との接続)等、一度には出来ないので一つ一つするしかないと考えます(男、40代)
- ・日常生活に困らないものが身近で揃えられること。車に乗れなくても不自由しない交通手段があること。高校生の通学手段、便数を増やすこと。(女、40代)
- ・町内で就職できるように雇用条件を整える(女、40代)
- ・吉備中央町は岡山県の中心にあり、立地的にも良いので、町外からのお客を増やして、お金を使ってもらう。そのために魅力あるリゾート施設などで成功しているリゾート企業を誘致して作る。雇用が増え、町外からの客も増え、飲食・土地等にお金を使ってもらえる。安価に設定することで町民の憩いの場にもなるし、お客は満足すればリピートしたり、口コミで町外からの客足増加につながる。町内にはお酒を飲んだりする場も少なく、車でないと移動できないので飲酒できない。コミュニティバスなどがあれば、町民も飲酒できるし、安価な宿泊施設があれば、町内外からの客が見込める。例えば大江

戸温泉みたいなリゾートなら、ノウハウもあり安心感があると思う。県外から引っ越してきて、町営住宅には助けられています、仕事や遊ぶ場所が少ないです。自然が多く、とてもよいところだと思いますが、活気がないです。とてももったいないと思います。町外、県外の方に足を運んでもらって、この町の良さを知ってもらいたいです。そのために魅力ある集客力のある産業が必要だと思います。（女、40代）

- ・若い人は安定とスローライフ、それとネットが大切です。自分の時間も持ちやすい吉備中央町はいい所だと思いますよ。人の事が気になる人が多いのがちょっとだけど、もっと地域に目を向けて、ここでしかできない事、できない物がみつければにぎやかになって、お金も入ってくるんじゃないかなあ（女、40代）
- ・時代にマッチした仕事、職場。若者の意見を取り入れること。（男、50代）
- ・雇用の場、医療体制の充実。路線バス便数増加。高校、大学、専門学校通学補助（女、50代）
- ・車が無くても生活できる大型商業施設があれば自ずと人が集まり、住んでもいい町となり、人口も増加するかも。自然＝山の荒れ放題は美観が損なわれる。買い物に便利な町になってほしい。（女、50代）
- ・当町は介護保険掛金が非常に高い。若い人の負担にもなり高齢者（特に国民年金だけの人）の重荷になっている。町に転入された方に助成金を出したりする時は年齢制限等をして、若い人の負担を軽くするべきだ。町外に出て行かなくても子供の高等教育を受けることができるようになるかを工夫するべきだと思う。そうすれば流出に少しは歯止めができると思う。（男、60代）
- ・現在、町内に住んでいる人はもちろん高齢で亡くなる人も年々増加していますので、若者が社会人になる時点で、親の方からなるべく町内にとどまるよう、また、町外に出ている若者を町内に呼び戻せるような努力が必要と感じます。若い人が働ける職場も町内はもとより近辺にもあり、自宅から通勤できるのでぜひ理解してほしいです。高齢者にとっては生活の点では吉備中央町は大変住み良い町と自負しています（男、60代）
- ・これから10年先の国及び当町周辺の市町の発展を考慮し、当町の地の利を活用すること。岡山市が今後、発展することを考慮し、岡山市、高梁市と当町の交通機関の充実を図ること（男、60代）

- ・高齢者対策強化。（男、60代）
- ・地域社会の構成は年代による輪切状態で、地域の年代間交流が希薄になっているように思われます。小地域（集落内の人的構成の多年代を含めて）の活動が組織されているところは若者の定住率が高くなっているのではないかと（女、60代）

●円城地区

- ・交通関係（バス・電車）を増やす。遊ぶ所を作る。一人暮らしできる所をつくる（男、20代）
- ・農業人口の促進（増加）。（男、20代）
- ・田舎の良さをアピール（女、20代）
- ・年齢による格差があるように思う。高校・大学を卒業後、町に戻れるだけの魅力ある町づくりが必要。他県から町内に住民票を移した時点で、Iターン・Uターンだと役場の窓口は、わかるはずなのに、その時点で特典を教えてくれないのはなぜか。（女、30代）
- ・自然豊かで、医療費の無償化など、子育てをするにはとてもよい町と思いますが、高校進学の際に選択できる学校が少なく、通学に多大なお金と時間の負担が家族にかかります。核家族で共働きの場合、吉備中央町から岡山市の高校に子どもを進学させることがとても難しい状況です。子どもが公共の交通機関を使い、自力で学校に通学できるように、少しでも改善していただけると助かります。（女、30代）
- ・スーパーなど買物をするところが少ない（値段が高い）（女、30代）
- ・自然豊かな環境には特別愛着をもっています。特色のある景色、隣人とのおつきあいが維持できるよう、農家の皆さんが暮らし良いと思える環境作り、地元の企業の方がより一層雇用等を生みだせるよう、補助できるといいなと思います（女、30代）
- ・子どもを育てていて、自然豊かなのに、車ばかりに乗せて生活させてしまっているとジレンマに襲われています。仕方がないとはいえ、あらゆる活動に距離があり、そうせざるを得ない。子ども達は18歳の自動車を運転できるまで自力であれこれできない事が歯がゆいです。先祖代々続く土地に嫁いできた身なので、何とか継いでいってほしい、

日々、土地を管理することに追われています。でも、守るものがあるということは、幸せな人生の選択ができていると実感しています。車の問題（移動手段）がクリアできれば、助かります。とにかく、子育て世代に大きな負担があるなと、少しグチになりますが、日々思うところです。それでも、この町は大好きです。絶対、消滅させたくないです。（女、40代）

- ・スーパーを作ってほしい。医療関係の充実（女、40代）
- ・人口の増加ができれば町の活性化を図れる筈。高齢化が進む中で医療関係が不十分であるため他市町へ転出する人がある。医療、教育を充実することが人口減少につながると思っています（男、60代）
- ・私は時の流れに身をまかせ、若い人達の事よくわからず、その日生活で別に何も感じない。（女、60代）
- ・高齢者が住みやすければ、それは若者も住みやすい町（便利な交通網、整った医療、よい買い物ができる）この3点ができていれば、いつまでもここに住める。できなければより便利なところへ移住する（女、60代）
- ・皆さんが働ける場所が多くあれば遠くへ働きに出かけなくてもいいのではないのでしょうか（女、60代）
- ・町民がいつでも町政に参加できるような、魅力ある町づくりをしてほしい。たとえば告知放送で一方的なお知らせばかりをするのではなく、今回の町民の意見でこんなことがあります、とか、色々な活用方法を考え、楽しくこんな町に住んでみたいと思ってもらえるような町づくりをしてから、住環境を考え、整備に取り組むべきです。（女、60代）
- ・職員はどのように考えていますか、町の方針を提示してみてください。生活が安定していれば後継者は住み続けるでしょう。町へ地域おこし協力隊員が次々来ていますがこの方達は町に残ってくれる人でしょうか。費用を投入して大きな成果がありましたか。（女、60代）

●長田地区

- ・田舎暮らしの良さをPRする→マンガや動画などをインターネット上で発信するなど

(女、20代)

- ・安心、安全な町を前面に押し出し、地の不便さは子育て支援などでフォローし「あそこに住んだら自分は得する」と思える活動を展開する事で、岡山の中心（位置だけでなく本当の意味で）を目指していけたらいいと思う。町政のためなら、軍事施設もありだと思います。町が豊かにならないと町民が恩恵を受けられませんからね。（男、40代）
- ・現在、子どもの家族は職場の関係で、県外で働いている。一旦就職するとそこが生活根拠となる。学校を卒業する就職活動時に県内、自宅通勤可能な場所へ就業、就活をしむける努力を。（男、60代）

●豊岡地区

- ・子ども支援も大切だが、年寄りをかかえている家庭の方が多はず。岡山市では考えられないことだ。よその人に金まで払って町へ来てもらうより、今いる町民を大切にされた方がいいのではないのでしょうか。岡山市と一緒にいた方がよかったです。（男、40代）
- ・町の環境維持のためにも農業（農村風景）を継続していきたいところだが、現実には赤字であり、多数の現役世代はサラリーマンをした金を農業の資金に回している。集団営農も我が地域では「否」という意見であり、こういった地域はやがて農業をやめるようになるであろう。残念な事ではあるが。行政では手の打ちようもない気がする。（男、50代）
- ・わかりませんが、地元の方が楽しめる事から始める事が大切だと思います（男、50代）
- ・生まれた所に戻って来て住みたいと思えるような環境があると出て行っている人も心が動くのではないのでしょうか。空き家が増えていくのは忍びないです。地域に若い人がいると活気があり、高齢者も元気が出ます。（女、60代）
- ・自然環境のすばらしい吉備中央町です。若い人が結婚して住めるには働く場所、学校（近い場所）病院（特に小児科）がある事が一番だと感じております（女、60代）

●新山地区

- ・労働人口を増加させることで人口減少の歯止めになると思われる。6次産業化を進めることで改善されると思われる。生活に必要な民間企業が少なく、一社独占が多く、利用者の選択が少なく、生活コストが高くなっている。(男、40代)
- ・家族が同じ家で住める環境ができれば良くなると思う。家族の多い家ほど税の優遇を受けられるとか。(男、50代)
- ・若い世代の交流組織の構築、交流の促進と支援(男、50代)
- ・地域一人ひとりの意見をよく聞いて下さり、役場の方々は本当によくして下さいと思います。若い人々にとって魅力のある町になるといいですね。いつもありがとうございます。(女、50代)
- ・近くに商業施設がなく、教育も十分とも言えません。行政に期待します(男、60代)

●不明地区

- ・今、現在この町はとても住みやすい町だと思います。自然が豊かだから住み心地がいいと思っています。子どもなりに少し考えてみました。人口減少を防ぐためには仕事場を増やす、企業の設置が必要だと思います。人口増加を目指すなら「町の見え目(自然)を変えず内容(イベントなどの町おこし)を濃くする」事だと思います。観光客を増やす(注目してもらう)目的なら私の地元の愛媛県鬼北町の「森の三角ぼうし」という道の駅で鬼王丸という大きな置物が最近できました。そのおかげで一回見ようと来る人で道の駅は一杯でした。それを真似てなにか人目を引くものを作ってみてはどうですか(男、10代)
- ・町外に出ないと買えないものが多いので、町内でもっと買い揃えられるようになると嬉しい。ベビー用品とかも、もっと充実してほしい。(女、20代)
- ・転居した後(そして現在も)自分の住区内以外の公民館や狂犬病の注射をするときの実施場所の一覧をもらっても、場所がどこなのかさっぱり分からず困っている。広報紙の4月に毎回町内の地図(公民館等)を入れてもらえると助かります。(女、30代)

- ・町営住宅への入居資格の緩和、民間住宅の増加。家庭ゴミの出しやすさ（粗大ゴミの回数がもう1回ずつ増えるとうれしい）親の送迎なしで可能な通学（高校生含む）バス代の負担ではなくバス便増加。空き物件を使用する超短期の起業体験。コツをつかんだ人は本格的に起業すると思う。やはり何といても交通と買物「車がないと生活できない」をなくせば人はそこにとどまると思う。子どもや高齢者が住みやすいと思える環境に近づけていけば改善してくるのではないだろうか。また、合併による不公平感、不満は言わないだけでたくさんある。そもそも生活圏が違う町が合併したのだから、うまくいかないことが多いのは無理もない。だから今後もすべてを統一する必要はないし、してほしくない。中学校、電話番号、庁舎、業務 e t c … 4月末に円城地区で行われた“あんあんミーティング”、あれは町も絡んでいるのですか。もしそうなら今後は控えていただきたい。安心、安全どころかバイクによる騒音や走りで非常に困りました。弔意放送についてですが、時々別の人々が二度に分けて読まれています。聞きのがしてしまうので改善していただきたいです。（女、30代）
- ・農業だけでは食べていけない。子どもの教育、特に高校へ行かすのに交通費が高いので少し補助をすとか。仕事場が多くあって金額的にも町外の会社と同じようになれば良いのではと思います。（不明、不明）
- ・岡山市との合併、町を運営する人々の意識の変化（不明、不明）

